

## 男女共同参画関連施策表

### **基本目標** 男女がともに認め合う人づくり

#### 推進方策1 広報・啓発の推進・・・1ページ

男女共同参画についての広報・啓発活動の充実  
男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

#### 推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進・・・8ページ

家庭における男女平等に関する教育・学習の推進  
教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進  
地域における男女平等に関する学習の推進

### **基本目標** 男女がともに活躍する社会づくり

#### 推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進・・・29ページ

市職員の能力開発・登用等の推進  
各種審議会等における女性の参画促進  
企業・地域団体等における女性の参画促進  
地域社会への男女の参画促進  
市政への関心の高揚

#### 推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保・・・59ページ

企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進  
母性健康管理対策の推進  
市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

#### 推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立・・・88ページ

農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進  
再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

#### 推進方策4 国際交流・協力の推進・・・116ページ

国際交流の充実および国際感覚の向上

### **基本目標** 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

#### 推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援・・・120ページ

働き方の見直しの促進  
家庭生活における男女共同参画の推進

#### 推進方策2 育児期・介護期における環境の整備・・・143ページ

子育て支援の充実  
介護支援の充実

### **基本目標** 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり

#### 推進方策1 あらゆる暴力の根絶・・・184ページ

あらゆる暴力の防止  
相談体制の充実と被害者保護の推進

#### 推進方策2 生涯を通じた健康支援・・・196ページ

市民の健康づくり支援  
教育・相談の充実  
保健・医療体制の整備

#### 推進方策3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備・・・235ページ

社会参画の推進  
介護予防事業の充実

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
男女共同参画啓発および人材育成セミナー	企画情報課 [総務]	0講座/年	3講座/年	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>「男女共同参画社会」について理解を深めることができるよう、様々な角度から「男女共同参画」を学ぶことを目的に開催するものです。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
実績なし							決算額
							実績値
							0講座
							進捗状況
1							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか</p> <p>性別による固定的な役割分担等が行われていないか</p> <p>事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか</p> <p>事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか</p> <p>広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
							1
							1
							2
							1
							1
<b>平成23年度予定</b>							
県内外から講師を招聘することを検討し、様々な角度から「男女共同参画」を解くことを目指していきたい。							予算額
							100千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規			
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	0講座/年	1講座/年	充実		継続		新規	
<b>事業の概要</b>									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために、研修会を行う。									
<b>平成22年度実績</b>									
実績なし。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								2	
<b>事業に対する評価・課題等</b>									
平成22年度、講座実施とまでいかなかったが、来年度は目標の1講座を実施できるよう努力したい。									
<b>男女共同参画の視点での評価</b>									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
<b>平成23年度予定</b>									
生涯学習の視点から、青少年人材育成といった「キャリア教育」に関して、若年層の「働くこと」、「職業の意義を把握できること」、「自身の将来を設計すること」等を意識付けることを目標に、市内高校生を対象に実施する事業の中の教諭・社会人を参集しての「男女共同参画社会」についての研修会を実施したい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								1講座	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続	新規

**事業の概要**

男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。

**平成22年度実績**

【男女共同参画推進大会】 日時：平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田荘子 氏	決算額
	1,091千円
	実績値
	左記参照
	進捗状況
4	

**事業に対する評価・課題等**

「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

**平成23年度予定**

【男女共同参画講演会】 日時：平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所：南予文化会館 内容：講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)	予算額
	1,186千円
	目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
「議会だより」への掲載	議会事務局			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年20号にて啓発文面を掲載							決算額
							実績値
							1掲載
							進捗状況
<b>3</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか  性別による固定的な役割分担等が行われていないか  事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか  事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか  広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか</p>							
<b>2</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
<b>平成23年度予定</b>							
紙面のページ数の関係上制約されるが、可能な範囲で男女共同参画について啓発文面の掲載を行いたい。							予算額
							目標値
							2掲載

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	農林課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
男女共同参画を推進する中で、農山漁村の分野で経営参画、社会参画に関する目標を設定して参画促進に向けて取り組んでいく。							
<b>平成22年度実績</b>							
女性の経営参画 1. 認定農業者数 517人 内女性 16人 2. 農業者年金加入者数 73人 内女性 4人 3. 女性の企業活動 7人 4. 農業指導士 5人 内女性 1人  女性の社会参画 1. 農業委員会への登用 45人 内女性 2人							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
関係機関と連携して女性の積極的参画を推進した。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
関係機関と連携して女性の積極的参画を推進していきたい。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	水産課			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握をしようとするものです。								
<b>平成22年度実績</b>								
本年度(平成22年度)調査 不実施							決算額	
							実績値	
							進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
男女共同参画に関する各種情報について、漁業協同組合等と連携を取りながら市民意識の把握。施策推進に努めたい。							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[2] メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課 [企画調整]	0人/3人	1人/4人	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行います。 また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。								
<b>平成22年度実績</b>								
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検した。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							0人/3人	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現を実現できた。 数値目標については、達成できなかった。 刊行物等に関する表現については、簡単な取り決めはあるが、ガイドラインの作成には至っていない。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行う。また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討する。							予算額	
							目標値	
							0人/3人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	88%	100%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>相手の人格と立場を理解し、尊重し、助け合うような人間形成が図れるよう、家庭教育に関する学習等の機会を設ける。            学級PTAや参観日等の話し合いの場で家庭教育のあり方について学習する。            家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動の推進</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>学校だより、学年通信、学級通信、保険だより、生徒指導通信を定期的に発行した。また、家庭に問いかけるような文章表現とした。            校区別人権・同和教育懇談会を人権同和教育参観日に行った。講演会やワークショップを行った。            三世代交流事業の参加。            参観日に仲間づくり、男女の協力、家族への感謝等の授業を行った。            PTA懇談会の充実、また公民館との連携により、地区内懇談会を充実させる。</p>							決算額	
							実績値	90%
							進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>父親も積極的に子供の教育に関わり、学校行事に参加していただいている。            学校便り等を家族全員で読んでもらうとありがたい。            授業参観者は多いが、その後の講演会等の参加者は少ない。児童とともに聴く講演会を持つと保護者の参加が少し増えた。            親子でコミュニケーションをとることができた。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
<p>学級PTAを中心に、みんなが会の企画・運営に参加できる授業を実施する。            公民館と共催で、家庭教育に関する講座を開催する。            より多くの方が、会の企画運営に参画できるような事業を開催する。            家庭科の授業において、家庭教育に関する学習等の機会について学習する。</p>							予算額	
							目標値	100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	26館	30館				
<b>事業の概要</b>							
<p>家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用し、思春期の子どもを持つ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【家庭教育講座】            実施公民館数：24館            講座実施回数：57回            延べ時間数：107時間            参加者数：1,142人(うち、男性：203人、女性：939人)</p>							決算額
							205千円
							実績値
							24館
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>実施公民館数が、平成21年度現状値から2館減少した。            講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になってしまう。            職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【家庭教育講座】            実施公民館数：30館            講座実施回数：89回            延べ時間数：166時間</p>							予算額
							362千円
							目標値
							30館

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
校区別人権・同和教育懇談会	人権啓発課	2回	5回	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>人権尊重の意識を高めるとともに、人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるため、毎年1回講師を招いての講演会等を開催するものである。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>会場 宇和島市立宇和津小学校 平成22年6月20日(日) 参加者:210名 「今なら間に合う元気が出る子育てーあるもの・いいところ探しの心と技ー」 講師 愛媛大学非常勤講師 紅谷 博美 さん</p>							決算額	
							40千円	
							実績値	
							2回	
<p>会場 宇和島市立玉津小学校 平成22年11月12日(金) 参加者:64名 『千の風になって』によせて』 講師 前西条市教育委員会人権教育推進委員 秋川 暢宏 さん</p>							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>講演内容は、それぞれ1年生の児童から保護者、地域の高齢者まで幅広い年齢層を対象にしている中、わかりやすいお話しをしていただき、身近なところから人権を考えるよい機会となった。また、親子での参加、地域住民への呼びかけにより地域参加型の人権・同和教育懇談会が実施できた。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
<p>人権尊重の意識を高め、人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるために、人権問題講演会等を2回程度開催する。</p>							予算額	
							40千円	
							目標値	
							2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 [子育て支援]	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
通常保育の一部として行い、全ての保育所で実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>幼児一人一人の特性を理解し、職員間の連携を密にして、全園児への対応ができるよう見守り援助した。幼児同士の関わりが深まり、協同して遊ぶ等、心を育んできた。          幼児一人一人の発達特性を理解し、よりよい成長が図れるよう見守ったり援助したりするとともに、友達と一緒に遊ぶ中で相手の思いに気付き思いやりの気持ちを育んできた。          他園との交流や、地域の人々との関わりを持つ機会を増やした。          身近な地域の方などに、実態に沿ったお話をさせていただいたりして、一緒に活動したりする。          幼稚園生活の中で、友達の良いところを認め合ったり、協力し合ったりできる活動を取り入れることで、上下関係や固定的な役割意識をもたないように取り組んでいる。          男女混合名簿の実施を行った。          保護者が園行事・研修会に参加した際に、子育てや家庭生活の大切さを啓発する。</p>							決算額
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>幼児一人一人の発達に即した教育を行うための職員間での研修の持ち方や在り方          幼児の発達に即した教育を行うことができた。          自分の思いを伝え合い、決まりの大切さや自己抑制ができるよう援助する。          交流活動を繰り返したり、継続したりすることで成果があった。          実際にお話を聞くなどの活動ができなかった。          園生活の中で、互いに協力し合いながら当番活動などを行なうことができている。一人一人を大切に教育の充実が図れるようにしていきたい。          子どもの成長を伝えることで子育てに関心を示してもらっているようである。今後も家庭生活の大切さを啓発していきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>幼児理解と個々の発達や実態に即した指導の在り方を職員間で研修する場の充実          一人一人の幼児理解と個にあった指導のあり方          幼児が、目的意識をもって参加できるように機会を作る。          身近な地域の方などに、実態に沿ったお話をさせていただいたり、一緒に活動したりする。          今後も見直しを図りながら継続して実施する。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
豊かな心を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>教員一人一人の能力・特性を生かした公務分掌の配置。 清掃、運動会、遠足、栽培活動などを1年生から6年生まで、3班に分けた縦割り班で行った。 全校児童を対象に「なかよしアンケート」を学期に1回計3回行った。 家庭教育のいろいろな場面で、折に触れ指導してきた。 差別的な言動には、毅然とした態度で指導を行った。</p>							決算額	
							実績値	95%
							進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>組織力を生かした指導が充実してきた。 学年、性別を超えた助け合いや教え合いで、協力して活動に取り組むことができた。 児童からの情報収集ができ、いじめや不登校の事前防止に役立った。 男女平等の意識は、ほとんどの児童が持っている。 いじめに関しては、今後もしっかり注意していかねばならない。また、保護者への啓発を今後も続けていきたい。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
<b>平成23年度予定</b>								
<p>保育所、障害者施設、老人ホームなどとの交流活動をさらに充実させる。 縦割りの活動や、交流学习によるふれあいを継続させる。 児童一人一人に目を向けた教育相談の充実を図っていく。</p>							予算額	
							目標値	100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課	1回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>様々な人権問題解決への確固たる姿勢を確立するとともに、男女平等の意識も含めた人権意識を高め、一人ひとりの教職員の資質向上を図るため年1回研修会を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
日 時	平成22年8月10日(火)						決算額
会 場	宇和島市立コスモスホール三間						389千円
テ - マ	「人としての尊厳を守る～貧困と人権～」						実績値
講 師	NPO法人自立生活サポートセンター「もやい」事務局長・内閣参与 湯浅 誠 さん						1回
参加人数	467名						進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「21世紀に入っの社会変動と今日の世界的な不況の進行は、社会的格差と経済的貧困を拡大させ、その影響は、子どもたちの生活に重くのしかかり、子どもたちの学習意欲の低下や将来への夢と展望がもてない状況を生み出している。」という現代社会の抱える貧困と格差の問題は、子どもの貧困に連鎖しているという講師のお話しは、本市も例外とは言えない。参加した467名の教職員にとって、こうした状況を克服していける、まさに子どもたちの生きる力を培う教育内容と手立てについて、多角的・本質的にとらえ、考えるきっかけとなった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>教育・就労・生活実態などの格差が拡大していると言われる昨今、「教育」のもつ意義は、より大きくなっています。そこで、平成23年度は、格差や差別の実態を明らかにしながら「人権教育とは何か」について学ぶため、近畿大学の北口末広教授を講師に招聘し、宇和島市の全教職員に対して、平成23年8月9日(火)に宇和島市立コスモスホール三間で講演会を開催する。</p>						予算額	
						400千円	
						目標値	
						1回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
<b>具体的施策</b>	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%					
<b>事業の概要</b>							
<p>子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>園便り・クラス便り・アンケートや行事の感想等を通して、保護者への啓発・発信を行ってきた。保護者学習会・クラス懇談会・園だより・クラスだより等を通して、幼児の育ちや保護者の思いを話し合ったり発信したりして子育ての大切さや楽しさを伝えた。          幼児一人一人のよさを認め、主体的に行動する幼児像を目指した。          配慮を要する幼児の入園希望があるならば、できうる限り職員全体での意識統一の下、善処できる体制づくりをしていく。          生きる力の育成等幼稚園教育活動全般の中で、幼児の発達段階に応じて指導している。          一人一人の個性や自主性を尊重し、様々な体験を通して自分に自信をもち、自分を大切にできる子どもを育てる。</p>						決算額	
						実績値	100%
						進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>子どもを取り巻く環境の変化を踏まえつつ、生きる力の基礎を身につける心の教育の充実に努める。保護者アンケート等を活用し、その中から課題や問題点を探る。          自分で考え自分で行動することができる、生きる力の基礎を身につけることが大切である。          個性を生かした保育は推進できたが、小人数の物足りなさは否めない。          ゆとりある人員の確保や、すべての職員に対しての研修の必要性を感じている。          園生活の中で、生活や遊びなど様々な体験を通して、人と関わる力や表現する力、思考力等が育ってきている。しかし、個人差に応じた細かい配慮が必要である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>家庭教育・子育ての在り方やサポート・連携の充実          家庭教育学習会の内容の選択と連携の充実          保育の様々な場面で、選択の幅が広がるように、環境や教材を検討する。          配慮を要する幼児には人員の確保や職員全体での意識統一を図り保育の機会が与えられるように努める。          今後も見直しを図りながら継続して実施する。          園内研修・各研修会への参加</p>						予算額	
						目標値	100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別支援教育推進事業	学校教育課	90%					
<b>事業の概要</b>							
<p>一人一人のニーズにあった特別支援教育の充実を図る。          校内支援委員会において、より適切な支援ができるようにする。          一人一人の良さを生かす教育を推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>特別教育支援員1名を年間175時間活用した。          個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成した。          校内研修において取り上げ、特別支援教育校内委員会・校内就学指導委員会の充実を図った。          通常学級との交流学集会を各学期、全学年対象に行った。          ケース会議の開催、アンケートの実施。</p>							決算額
							実績値
							90%
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>支援員が授業に入ること対象児童はもとより、他の児童も落ち着いて授業に取り組みめるようになった。          個別の支援計画や指導計画に基づき、全教職員が共通理解のもと、長期的な視野に立った指導や関わりができた。          支援員との協力のもと落ち着いた学習活動ができた。          教職員の研修が深まり、個に視点を充てた取り組みをすることができた。          保護者に対する啓発のあり方が課題としてある。          発達障害について、さらに研修を深めたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>個に応じた支援活動の充実          特別支援学級の児童に対し、保護者との連携、支援員との協力体制の強化により適切な配慮と指導に務める。          特に必要な児童に対し、支援員の補充のほか具体的な策を講じる。          巡回教育相談等を活用して、特別な支援を必要とする児童に対する指導のあり方について研修会を行う。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	100%	100%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。 キャリア教育の推進。 発達段階に応じた職業意識を育てる。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>幼稚園とのふれあいの機会を設定し、異なる年齢集団の枠を広げたり、子育てについて学んだりした。 個人差への対応のため補充学習にも力を入れた。 性別にとられない児童会活動、係・当番活動の充実。 各学年の授業で、校区内体験を行ったり、いろいろな仕事について学習することができた。 職業選択の自由の保障、将来の夢や希望を持ち、明るい気持ちで生活しようとする態度の育成に努めた。 職場体験学習による多様な職業体験。</p>							決算額	
							実績値	78%
							進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>児童にとって、児童会活動・係活動・当番活動で働くことの大切さが理解できた。 活動を通して、男女の協力体制がさらに強まった。 学習発表会で6年生が、将来の夢を堂々と語る事ができた。 進路選択について生徒の考え方が変わった。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
<p>異なる年齢集団による活動の活性化と個別の補充学習をいっそう計画的に進めていく。 委員会活動や奉仕活動を通じて、働くことの尊さを実感させる。 社会見学、体験活動の実施する。 更なる学習の定着を図り、将来について考えさせる時間を充実させる。</p>							予算額	
							目標値	100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	87.5%	100%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。								
<b>平成22年度実績</b>								
PTA活動に積極的に取り組み、活動が浸透するよう努めた。 職員会や園内研修で共通意識を持ち、協力して仕事に取り組んだ。 園児(家庭)数の減少に伴い、PTA活動内容の精選を行なった。 より多くの男性に参加してもらおうようなPTA活動を心掛ける。 保護者が参加しやすいPTA活動を行う。園行事への参加呼びかけを行う。 園が中核となって、PTA活動の中で進める。 職員会や園内研修などで共通意識を持ち、協力して仕事に取り組む。							決算額	
							実績値	87.5%
							進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
PTA活動の中で、家庭教育に関する学習の機会を提供する。 PTA活動の中で、男女参画に関わる家庭教育に関する学習の機会を提供する。 活動内容の精選により、充実したスムーズな取組ができた。 PTA活動にも男性の参加が増えてきている。 PTAの研修会等への参加は仕事の都合などで、母親中心になってしまいがちであった。園行事には父親の参加も多く協力的である。今後も参加しやすい設定を工夫していきたい。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
<b>平成23年度予定</b>								
子育て学習会や保護者学習会・PTA活動の充実 園内研修会、幼児への適切な指導のための研修会、保護者学習会の充実 小規模園ならではの活動内容を考える。 園に気軽に足を運んでもらえるような行事やPTA活動を心掛ける。 今後も活動の見直しを図りながら継続して実施する。 園内研修と幼児への適切な指導のための研修やPTA活動の充実。							予算額	
							目標値	100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%				
<b>事業の概要</b>							
<p>学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。保護者や地域の人々と連携した学校づくり。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>教員一人一人の能力・特性を生かした適材適所による公務分掌の推進。 男女の特性を活かしたPTA活動への参画。 互いによさを認め合い、高めあう教職員の雰囲気作りができた。 重点改善指導目標に対する校内委員会を設置し、男女の性別にとらわれずにチームで行動する組織作りに努めた。 地域や学校評価委員と積極的な意見交換を行った。</p>							決算額
							実績値
							85%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>適材適所の組織作りができ、スムーズな学校運営ができた。 PTA活動に父親の参加が増えた。 男女平等は浸透している。 少人数の教職員組織なので、何をすることも共通理解のもと、協力した実践ができています。 学校関係者評価委員会での答申を元に明確になった課題に対して、具体的な手立てや方策を講じて、具体的な改善や問題解決に取り組んだ</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>新学習指導要領の実施及び共同事務体制の開始に伴う実践のまとめにより、望まれる事務分掌のあり方に努める。 全員で協力して取り組む組織体制作り。 男女の特性を生かしたPTA活動(父ちゃん母ちゃんの会)への参画。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[4] 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
教職員の資質・能力の向上推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	76%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>児童生徒に対し適切な指導が行えるよう、教育関係者(教職員)への男女共同参画に関わる研修の充実。教職員の資質・能力の向上・各種研修会への参加の充実。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>月2回の定期校内研修を実施した。また個人で研修会へ参加し校内研修や職員会議で報告した。年間10回以上の授業研究会の実施、30回以上の校内研修会の実施 思索のテストで児童の実態や教師の指導について分析し、改善に努めた。 校内研修だけでなくいろいろな研修の機会を設けた。 南予教育事務所の指導訪問を実施した。</p>							決算額
							実績値
							78%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>教職員として意識の向上が見られた。 研究授業の実施にあたっては、学年部を中心に指導案審議を十分に行い授業者が自信を持って授業を公開することができた。 校内研修により、教員の資質能力を高める研修が実施でき、校務に活かすことができた。 指導主事より具体的な指導を受けた。 日頃の校務が多忙で、研修の機会が均等とはいえない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>教職員の能力、資質の向上のため計画的な校内研修を行う。 新学習指導要領の完全実施に伴う改善(研修機会の確保)に努める。 校外で、受講した研修内容を文書で報告し、知識の共有化を図る。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	1回	5回				
<b>事業の概要</b>							
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度については、要望がなかったため実績なし。							決算額
							0円
							実績値
							0回
							進捗状況
							1
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
昨年度と同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。							予算額
							20千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自治会別人権・同和問題学習会	人権啓発課	30回	120回				
<b>事業の概要</b>							
<p>昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。</p> <p>このような状況の中で、心通い合う明るい町を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>わになるう会：小地域別人権・同和教育懇談会          目的：同和問題を始めとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、あらゆる差別を解消する意欲と実践力を養う。          開催期間：平成22年10月8日～平成23年2月24日          会場：23自治集会所(37自治会区)          延べ参加者数：325名          内容：人権クイズ、録音素材による人権学習他          講師：公民館主事、教職員、その他</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会          テーマ：一人ひとりの人権が大切にされる「温かいふるさとづくり」をめざして          会場：各自治会集会所又は公民館(16箇所)          日時：平成22年10月1日(金)～15日(金) いずれも19:30～21:00          参加者：16自治会の地域住民(男：102名、女：69名、計：171名)          講師：三間町人権教育推進委員(34名：7班編成)</p>							決算額
							940千円
							実績値
							39回
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>わになるう会：小地域別人権・同和教育懇談会          参加者が年々減少しているため、周知や内容等の検討が必要である。</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会          回覧等で周知はしているが、参加者が各自治会10人程度と少なく、今後どう広めていくかが課題である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>わになるう会：小地域別人権・同和教育懇談会          人権クイズや録音素材で同和問題、障害者問題、難民問題、児童虐待等人権について学習予定          予定期日：8月～2月(27自治会20会場で講座予定)</p> <p>であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会          平成23年度は14行政区で実施予定</p>							予算額
							1022千円
							目標値
							34回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	0講座/年	1講座/年				
<b>事業の概要</b>							
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて、男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために研修会を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
実績なし。							決算額
							0千円
							実績値
							0講座
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
平成22年度、講座実施とまでいかなかったが、来年度は目標の1講座を実施できるよう努力したい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
生涯学習の視点から、青少年人材育成といった「キャリア教育」に関して、若年層の「働くこと」、「職業の意義を把握できること」、「自身の将来を設計すること」等を意識付けることを目標に、市内高校生を対象に実施する事業の中での教諭・社会人を参集しての「男女共同参画社会」についての研修会を実施したい。							予算額
							100千円
							目標値
							1講座

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進
<b>具体的施策</b>	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	来場者数 1700人	5,000人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。							
<b>平成22年度実績</b>							
<b>事業名:</b> 『人権を考える市民の集い』 <b>テーマ:</b> 「一人一人が大切にされる人権のまちづくりをめざして」 <b>会場:</b> 吉田公民館大ホール <b>期日:</b> 平成23年2月11日(金) <b>参加人数:</b> 500名 <b>内容:</b> バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会) <b>猿まわし:</b> 村崎太郎 <b>講演:</b> 講師 栗原美和子(テーマ:プロデューサーと猿まわし芸人私たち夫婦にできること) <b>対談:</b> 村崎太郎、栗原美和子 <b>人権ソング:</b> 村崎太郎							<b>決算額</b>
							<b>1,014千円</b>
							<b>実績値</b>
							<b>1100人</b>
<b>事業名:</b> 『三間町人権あったかコンサート』 <b>会場:</b> コスモスホール三間 <b>平成22年12月15日(水) 参加者:</b> 600人 <b>内容:</b> 三間高生による箏曲演奏、小学校4年生による人権啓発劇の発表、シンガーソングライター堀内佳によるコンサート							<b>進捗状況</b>
							<b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>事業名:</b> 『人権を考える市民の集い』 前半の部では、子どもから大人まで市民を巻き込んだバザー、手話コーラス、人権創作ダンス、人権啓発劇の発表など幅広い市民の参加と協力をいただき、様々な人権への取組みの中で、市民に人権をより身近に感じてもらい、人権の大切さを伝えることができた。 また、後半の部では、日本の伝統芸能を復活させた被差別部落出身の村崎太郎さんとテレビドラマプロデューサーの栗原美和子さんご夫婦を招き、村崎さんの猿まわしや弾き語り、対談、栗原さんの講演が行なわれ、お二人の差別と偏見のない社会への思いや願いが参加者それぞれの胸へ届けられた。参加者のアンケート結果は、「どれも心に残るすばらしい内容だった。」等大変好評だった。							
<b>事業名:</b> 『三間町人権あったかコンサート』 今年も昨年度同様、中学校生徒会及び高校生による実行委員会を中心に司会、運営を行った。実行委員会方式を採用したことにより、学校・行政・団体などの交流が深まり、日頃の人権学習への取り組みをアピールする良い機会となった。チラシを全戸に配布、ポスターを各公民館等に掲示、各種団体役員への案内を行なったが、例年並みの参加者となった。しかしながら、参加者からは好評であった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成23年度予定</b>							
<b>事業名:</b> 『人権を考える市民の集い』 <b>期日:</b> 未定 <b>会場:</b> 南予文化会館 <b>内容:</b> 未定							<b>予算額</b>
<b>事業名:</b> 『人権をまもる町民の集い』 昨年度、宇和島市主催の「人権を考える市民の集い」と合同開催した「人権をまもる町民の集い」を平成23年度は、吉田地域独自で開催予定。 <b>テーマ:</b> 「一人一人が大切にされる人権のまちづくりをめざして」 <b>会場:</b> 吉田公民館大ホール <b>内容:</b> 人権啓発資料作品展、バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会)、人権講演会(講師未定)							<b>1,012千円</b>
<b>事業名:</b> 『人権あったかコンサート』 <b>平成23年11月8日(火)開催予定</b> <b>内容:</b> 三間高生による箏曲演奏、小学生による人権啓発ダンス、中学生による人権の歌、歌手う～みによるコンサート							<b>目標値</b>
							<b>1800人</b>

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
<b>施策の方向</b>	3 地域における男女平等に関する学習の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館を始めとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【地区公民館】学級・講座(実施回数)            家庭教育講座:57回 人権・同和教育講座:36回 婦人学級:44回 高齢者学級:61回            成人学級:4回 公民館講座:157回</p> <p>【生涯学習センター】            1. 第18回生涯学習うわじまフェスティバル事業(参加人数)            ちょっと昔の大宮ホールに来て見祭第1弾:577人 市民大学(4回):215人            第8回宇和島名作劇場298人 青少年人材育成事業:75人 第13回宇和島文学歴史講座:195人            松山大学公開講座:51人 キャリア教育講演会:25人</p> <p>2. 市民講座(実施回数・受講者数)            光る泥だんご講座:2回・89人 ヨーガ教室:3回46人 切絵教室:4回43人            布で作るお正月飾り講座:4回73人 クリスマスリース講座:2回33人 パソコン講座:25回231人</p>							<b>決算額</b>
							<b>6,160千円</b>
							<b>実績値</b>
							<b>左記参照</b>
							<b>進捗状況</b>
							<b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各種学級・講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土・日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるよう工夫している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>4</b>
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【地区公民館】学級・講座(実施予定回数)            家庭教育講座:89回 人権・同和教育講座:69回 婦人学級:37回            高齢者学級:63回 成人学級:33回 公民館講座:133回</p> <p>【生涯学習センター】            1. 第19回生涯学習うわじまフェスティバル事業(実施予定)            市民大学:4回 宇和島芸術祭 第9回宇和島名作劇場 第14回宇和島文学歴史講座 青少年人材育成事業</p> <p>2. 市民講座(実施予定回数)            光る泥だんご講座:2回 切絵教室:4回 パソコン講座:30回 布でつくる季節の飾り講座:2回            クリスマスリース講座:2回 ヨーガ教室:4回</p>							<b>予算額</b>
							<b>1,499千円</b>
							<b>目標値</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続		新規
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実			新規
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】            日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30            場所:南予文化会館            内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス)            男女共同参画作品表彰式            標語・川柳作品展示,            ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)            講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田荘子 氏</p>							決算額
							1,091千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】            日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30            場所:南予文化会館            内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏            ロビー展            (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>							予算額
							1,186千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続		新規
ICTメディア・リテラシーの推進	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに認め合う人づくり</b>
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	78%	100%				
事業の概要							
それぞれの個人が、さまざまな情報について取舍選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。 いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。							
平成22年度実績							
研修やインターネット・書籍等で得た情報を指導に活かした。 情報の選択や真意についての検討、処理、発信について研修を行った。 ホームページ更新のための研修やソフト活用のための研修を実施。 ウィルスチェックの方法指導とチェックの日常化を行った。 総合的な学習の時間や技術家庭の時間において、コンピューターの基本操作やソフトウェアの機能を理解し活用できるようにした。							決算額
							実績値
							80%
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
校内研修に活かすことができた。 教職員のパソコン管理(セキュリティ)が慎重になり情報管理の意識の高まりが見られた。 教職員の中にメディア・リテラシーのレベルに差がある。 各メディアにおける違和感や知らないことが起因するミスが少なくなった。 総合的な学習の時間や技術家庭の時間において、コンピューターの基本操作やソフトウェアの機能を理解し、インターネットを通じて情報収集ができるようになった。							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成23年度予定							
情報モラル教育の充実(パソコン、携帯電話)。 学校ホームページの充実を図る。 各自の活動をプレゼンテーションするなど、情報機器の活用方法の研修。							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課 [人事]	5.4%	3.5%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>平成22年度における一般職(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は28.9%であるのに対して、課長補佐級以上に占める女性の管理職の割合は6.2%にすぎず、政策・方針決定過程への女性の参画促進を継続して推進する必要がある。</p> <p>また、女性も主体的に政策・意思決定に参画することで、あらゆる分野において多様な視点や考えが確保されるだけでなく、女性職員の登用は管理職員の資質の向上に不可欠である。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年度 管理職161人のうち女性職員10人 6.2% &lt;内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性3人)、課長補佐級109人(うち女性7人)&gt;</p>							決算額
							実績値
							6.2%
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>目標数値は依然達成しているが、女性の管理職の定年退職に伴い、女性職員の管理職の割合は平成22年度6.2%から平成23年度4.7%に減少する結果となった。</p> <p>依然として女性職員の管理職員が少数であり、今後も女性の管理職への登用を推進する。</p>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>平成23年度 管理職150人のうち女性職員7人 4.7% &lt;内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性2人)、課長補佐級98人(うち女性5人)&gt;</p> <p>今後において、将来管理職になり得る係長級についても、女性職員を積極的に登用し、同時に意識改革・能力開発のために研修への参加を図る。</p>							予算額
							目標値
							4.7%(実績)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課 [人事]	3人		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>平成22年度実績 ステージアップ研修 17人 うち女性5人(平成21年度3人)</p> <p>&lt;参考&gt; 階層別研修 16人 うち女性3人(平成21年度3人) 市町村アカデミー 3人 うち女性3人(平成21年度2人)</p>							決算額	
							実績値	5人
							進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>受講希望は少ないが、女性参加者は平成20年度から21年度にかけて年々と増加しており、評価できるものとなっている。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							1	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
<p>平成23年度はステージアップ研修18名のうち女性8名を参加させる予定である。</p>							予算額	
							目標値	5人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
計画的な人事異動の実施	総務課 [人事]						
<b>事業の概要</b>							
<p>専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 358人 うち女性 99人(40.3%)</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>定期人事異動を行う際、若手職員については、男女とも、採用後10年の間に「窓口部門」「総務管理部門」「事務執行部門」の3つの分野をなるべく経験できるよう配慮しているところであるが、職員数の抑制に伴い、男女を問わず異動が困難な状況になっており、長年にわたり同じ部署という職員も見受けられる。 在課年数の長い職員は必ず異動することを前提として、体制を整えていただくよう各担当課にも啓発していきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
<p>平成23年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 226人 うち女性 113人(50.0%)</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 . 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課 [総務]	16.1%	35%	充実		継続	新規

**事業の概要**

政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。

平成22年度実績	
[H.22.4.1現在の女性の登用率]  地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数) 女性比率7.9% 地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 45/64(女性がいる委員会/委員会数)、170/1105(女性委員数/総委員数) 女性比率15.4%	決算額
	実績値
	<b>15.0%</b>
	進捗状況
	<b>2</b>

**事業に対する評価・課題等**

各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状ある。条例、要綱等の改正も視野に入れ、登用の促進を図っていく必要がある。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	<b>2</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	<b>5</b>

平成23年度予定	
[H.23.4.1現在の女性の登用率]  地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数) 女性比率7.9% 地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 43/61(女性がいる委員会/委員会数)、189/1041(女性委員数/総委員数) 女性比率18.2%	予算額
	目標値
	<b>17.6%</b> (H.23.4.1現在)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																					
		現状値(H21)	目標値(H24)																						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会		35%	充実		継続	新規																		
<b>事業の概要</b>																									
<p>「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。</p>																									
<b>平成22年度実績</b>																									
参議院議員通常選挙及び愛媛県知事選挙において、女性の投票立会人の推薦をお願いした。前年度と比較して女性の投票立会人の割合が増加した。							決算額																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>参議院議員通常選挙 投票日(7/11)</td> <td>152人中21人</td> <td>13.82%</td> </tr> <tr> <td>期日前投票(6/25～7/9)</td> <td>168人中61人</td> <td>36.31%</td> </tr> <tr> <td><b>全体(期日前～投票当日)</b></td> <td><b>320人中82人</b></td> <td><b>25.63%</b></td> </tr> <tr> <td>愛媛県知事選挙 投票日(11/28)</td> <td>152人中23人</td> <td>15.13%</td> </tr> <tr> <td>期日前投票(11/12～11/27)</td> <td>160人中63人</td> <td>39.38%</td> </tr> <tr> <td><b>全体(期日前～投票当日)</b></td> <td><b>312人中86人</b></td> <td><b>27.56%</b></td> </tr> </table>							参議院議員通常選挙 投票日(7/11)	152人中21人	13.82%	期日前投票(6/25～7/9)	168人中61人	36.31%	<b>全体(期日前～投票当日)</b>	<b>320人中82人</b>	<b>25.63%</b>	愛媛県知事選挙 投票日(11/28)	152人中23人	15.13%	期日前投票(11/12～11/27)	160人中63人	39.38%	<b>全体(期日前～投票当日)</b>	<b>312人中86人</b>	<b>27.56%</b>	実績値
参議院議員通常選挙 投票日(7/11)	152人中21人	13.82%																							
期日前投票(6/25～7/9)	168人中61人	36.31%																							
<b>全体(期日前～投票当日)</b>	<b>320人中82人</b>	<b>25.63%</b>																							
愛媛県知事選挙 投票日(11/28)	152人中23人	15.13%																							
期日前投票(11/12～11/27)	160人中63人	39.38%																							
<b>全体(期日前～投票当日)</b>	<b>312人中86人</b>	<b>27.56%</b>																							
							46.5%																		
							進捗状況																		
							4																		
<b>事業に対する評価・課題等</b>																									
今後とも女性立会人を増員していきたいと思ます。																									
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4																		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4																		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4																		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4																		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4																		
<b>平成23年度予定</b>																									
愛媛県議会議員選挙が予定されているため、女性立会人の増員に努めたい。							予算額																		
							目標値																		

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 . 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 人材育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
男女共同参画社会の実現に向けて活動する団体や個人に対して、補助金を交付するもの。行政機関・NPO等各種団体が主催する研修・交流事業に参加する場合や、市民を対象とした研修会の開催、啓発活動等を行う場合を対象として補助を行っている。								
<b>平成22年度実績</b>								
申請なし								決算額
								実績値
								進捗状況
								1
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
研修・啓発活動開催、研修会参加の募集を行ったものの、今年度においては申請がなかった。内容や利用方法の周知を、さらに検討する必要がある。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
<b>平成23年度予定</b>								
男女共同参画推進のための活動が活性化されることを目指し、広報などで事業の周知を図り継続実施する。								予算額
								300千円
								目標値
								2件

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業の分野に積極的に関わっていくための活動を展開した。 各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。</p>								決算額
								0千円
								実績値
								進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>JA女性部の一人が昨年、農林水産大臣賞を受賞。今年度は内閣府の「女性のチャレンジ賞」を受賞するなど、女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
<b>平成23年度予定</b>								
<p>今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。</p>								予算額
								0千円
								目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
地域審議会への女性の参画促進	企画情報課 [総務]	35.0%	25%	充実		継続	新規

**事業の概要**

市町村合併の特例に関する法律第5条の4に基づいて設置される市長の諮問機関で、その位置づけは地方自治法第202条の3に基づく附属機関である。合併にあたり、地域の住民の声を適切に市の施策に反映させ地域の実情に応じたきめ細やかな行政サービスを行っていくため、「地域審議会の設置に関する協議」に基づいて各地域にそれぞれ15名以内の委員で構成される地域審議会を設置しており、この審議会への女性委員の登用を促進しようとするものである。

**平成22年度実績**

【四地域合同地域審議会】 4/22 (地域審議会の役割について、第一次宇和島市総合計画について、今後の建設計画について、宇和島市学校統廃合・耐震化について) 【宇和島地域審議会】 8/19 第19回(地域の課題・意見要望)、2/25 第20回(宇和島市都市計画マスタープランについて、宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望) 【吉田地域審議会】 8/31 第18回(地域の課題・意見要望)、2/15 第19回(宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望) 【三間地域審議会】 8/18 第15回(地域の課題・意見要望)、2/16 第16回(地域の課題・意見要望) 【津島地域審議会】 9/9 第13回(過疎地域自立促進計画の策定について、地域の課題・意見要望)、2/17 第14回(宇和島市都市計画マスタープランについて、宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望)	決算額
	700千円
	実績値
	33%
	進捗状況
5	

**事業に対する評価・課題等**

女性委員の割合は高い。どの審議会の会議でも、女性の委員も率先して意見を述べられていた。参画は進んでいると言える。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

**平成23年度予定**

昨年4月に新委員の委嘱があった。委員任期は2年であり、総数及び女性割合に変化はない。今年度も、より積極的な女性委員の参画と発言を期待するものである。 平成23年度 地域審議会(全体としての女性割合:35.1%) ・宇和島地域審議会 総数:15人 女性委員数:4人 女性の割合:26.7% ・吉田地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7% ・津島地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7% ・三間地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7%	予算額
	57千円
	目標値
	達成済

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課	0人		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
<b>平成22年度実績</b>								
女性の新規登用なし。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							0人	
							進捗状況	
							1	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
委員については関係機関の所属長により構成されているため、女性が関係機関の所属長に登用される必要がある。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
現時点では現行どおり変更なし。							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	環境課	12.5%	25%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進について協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資することを目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>【美化運動推進委員会における女性の登用状況】 委員8名のうち女性1名(登用率12.5%)、会長：宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) 【会議の開催状況】 平成22年6月28日(月) 第1回美化推進委員会開催(議事) 花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について。 環境美化推進を図るための団体・個人へのごみ袋支給について。 国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について。 美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について。 平成22年11月24日(水) 美化表彰式 平成23年3月18日(木) 第2回美化推進委員会開催</p>							決算額	
							実績値	
							12.5%	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>委員会は各団体の代表で構成されているため男性である場合が多く、女性の登用が自ずと抑制されている。市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加人数が増加しているものの、若年層の参加が少ないようにも見える。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2	
<b>平成23年度予定</b>								
<p>美化運動推進委員会における女性の登用状況は22年度と同様。美化推進活動については23年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する。</p>							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	廃棄物対策課	20%	30%	充実		継続		新規

**事業の概要**

一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。

**平成22年度実績**

廃棄物減量等推進員(全体)・・・138名 うち女性・・・25名  $25 / 138 = 18\%$	内訳 { 40代・・・3名 50代・・・3名 60代・・・12名 70代・・・7名	決算額
		34千円
		実績値
		18%
		進捗状況
		2

**事業に対する評価・課題等**

全体数に占める女性の割合は18%である。  
 年齢層も[40代3名、50代3名、60代12名、70代7名]という内訳になっている。  
 推進員としての仕事は、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育てに忙しい20代～40代の女性の割合が低くなっている。子供が手を離れたり仕事から退いた60代～70代の女性の割合が高い。  
 時間的制約の多い世代(20代～40代)の女性の参加者確保が当面の課題である。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

**平成23年度予定**

廃棄物減量等推進員(全体)・・・163名 うち女性・・・27名  $27 / 163 = 17\%$	内訳 { 40代・・・4名 50代・・・4名 60代・・・12名 70代・・・7名	予算額
		34千円
		目標値
		17%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
まちづくり女性会議の設立	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。							
<b>平成22年度実績</b>							
定例会(まちづくり会議)の開催(月1回) まちづくり通信「Vif」を発刊し、毎号5,000部を4回発行している。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
正会員19名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[1] 地域社会での男女共同参画意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
啓発紙作成事業	生涯学習課		3,000枚	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[2] 男性の地域活動への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	2館	5館				
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							15千円
【男性料理教室】 開催公民館数: 3館 開催回数 : 3回 参加者数 : 59人							実績値
							3館
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>開催公民館数が、平成21年度より1館増え3館になった。公民館として、当該事業に対する取組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
【男性料理教室】 開催公民館数: 4館 開催回数 : 4回							20千円
							目標値
							4館

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[ 3 ] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	24組織					
<b>事業の概要</b>							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成23年3月31日現在 自主防災組織数 394組織(組織率 80.2%)							決算額
平成22年度に結成した組織数 35組織							320千円
自主防災組織による防災訓練数 3回(3校区)							実績値
自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織							35組織
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
現時点では未定。							予算額
							1,000千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
福祉ボランティア育成事業	福祉課	事業不実施	1,700人	充実		継続	新規
事業の概要							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <b>事業を実施していない。</b> </div>							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[ 3 ] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
社会福祉団体活動推進事業	福祉課	事業不実施	26.0%	充実		継続	新規
事業の概要							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <b>事業を実施していない。</b> </div>							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
花いっぱい運動	環境課						
<b>事業の概要</b>							
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・雑草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。							
<b>平成22年度実績</b>							
【花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)】 (旧市内)花による街づくりグループ、中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ パールサンセット、保田自治会等 ほか (旧津島)増穂実このみ会、山財沿道美化を進める会、若葉会、畑地沿道美化を進める会、はまゆう会、 てんやわんや王国 ほか (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本庁会、吉田商工会本町会 白浦三つ葉会・吉田町手をつなぐ育成会 ほか (オレンジロード分)浦知小学校、藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、 富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設・松広造園							決算額
							1,966千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいております。市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性のほうが多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。今後は若年層及び男性にも、参加を呼びかける啓発運動を実施したい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
<b>平成23年度予定</b>							
平成23年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。							予算額
							2,388千円
							目標値
							年2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
観光ボランティア育成事業	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
観光案内ガイドの認定等を行う準備ということで、ガイド同士の集まりや研修を行い、ガイドとしての資質向上を図る。							
<b>平成22年度実績</b>							
ガイド同士の集まりを開くことで、他ガイドの現状など情報交換を行うことにより横のつながりができた。また、おもてなし研修を実施したことにより、来訪者の方へのホスピタリティ向上が図れた。							決算額
							0千円
							実績値
							3回
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
宇和島市内の観光ボランティアは、すでに局地的な活動を実施している団体があるが、全体をカバーするガイドはおらず、市域が広大なため育成のためには意欲ある人材の確保が課題である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
平成24年度に予定されている愛媛県宇和島圏域観光振興イベントに向けて、ガイド数や質の向上、宇和島圏域のガイド同士の協力体制を構築したい。							予算額
							133千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。							
<b>平成22年度実績</b>							
定例会(まちづくり会議)の開催(月1回) まちづくり通信「Vif」を発刊し、毎号5,000部を4回発行している。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
正会員19名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
青少年活動振興事業	生涯学習課	活動参加者数 9,091人	10,500人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
【事業】 総数：44事業(市民運動会、納涼祭を除く)							決算額
【内容】 スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子どもスポーツ大会、マラソン大会等)							3,494千円
文化活動(虫送り、しめ縄作り等)							実績値
自然体験活動(野外活動、自然観察等)							9,560人
その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等)							進捗状況
【参加者】 総数：9,560人							3
児童、保護者、青少年、地域住民、指導者							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>公民館は、貸館の都合上、実施回数に限りがあり共働き家庭の増加など学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
【事業】 総数：45事業(市民運動会、納涼祭を除く)							予算額
【内容】 スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子どもスポーツ大会、マラソン大会等)							3,642千円
文化活動(虫送り、門松作り等)							目標値
自然体験活動(野外活動等)							9,109人
その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等)							
【参加者】 総数：9,109人							
児童、保護者、青少年、地域住民、指導者							

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
体育施設等の公共施設について、インターネットを使って予約や状況の確認が出来るシステムを整備し、利用者の利便性の向上を図るもの								
<b>平成22年度実績</b>								
平成22年9月システム更新 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及びように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
・宇和島市の対象施設の拡大を行う。 ・近隣の市町と連携しシステムの共同利用を検討する。								予算額
								目標値
								左記参照

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課 [企画情報課]		20人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年6月末からの高速道路無料化実験などの恩恵も受け、売上は施設全体で872,336千円、前年対比約115%であった。レジ通過客数においても、1,048,031人を記録し、前年対比113%でレジ通過客数100万人を達成した。</p> <p>フリーマーケット、1周年記念イベント及びきさいやフェスタ パン工房コラボコンテストなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。</p> <p>特に、きさいやフェスタ パン工房コラボコンテスト、きさいや広場オリジナルギフト、あこやひめ合同旅弁制作において女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。</p> <p>【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:9人(総人数13人)</p>							決算額
							実績値
							9人
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。</p> <p>また、宇和島の食を活かした道の駅弁当では、下灘漁協女性部、企業組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。</p> <p>【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:10人(総人数14人)</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市役所本庁・支所における空きスペースの有効活用	財政課 [管財]						
<b>事業の概要</b>							
<p>公共施設の開放等によりコミュニティ活動の場の提供に努めます。また、オンラインシステム化の充実に努め、施設を効率的に利用できるよう活動方法を検討するとともに、住民による自主的な管理・運営体制の強化を図ります。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>市における空きスペースの活用については、男女問わず地域住民にとって有効に利用してもらえる公共の場となるようにより一層の努力をしていく。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
予定なし。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[5] 自主防災組織の育成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	24組織					
<b>事業の概要</b>							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成23年3月31日現在 自主防災組織数 394組織(組織率 80.2%)							決算額
平成22年度に結成した組織数 35組織							320千円
自主防災組織による防災訓練数 3回(3校区)							実績値
自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織							35組織
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
現時点では未定。							予算額
							1,000千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[1] 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
ホームページへのアクセス件数	総務課 [企画調整]	1,767件/日	3,000件/日	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。								
<b>平成22年度実績</b>								
【閲覧者数】1,227人/日(平成22年9月14日～平成23年3月31日の平均) 平成22年9月14日にシステム変更を行ったため。							決算額	
							実績値	1,227人/日
							進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
入力フォームによるホームページ上からの申し込み、ごみの分類のページなど利便性の向上に努めた。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
市民がより利用しやすいホームページになるように努める。							予算額	
							目標値	2,000人/日

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[2] 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
パブリックコメントを求めた件数	総務課 [企画調整]	1件/年	5件/年				
<b>事業の概要</b>							
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							実績値
平成22年度: 2件							2件/年
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
計画策定スケジュールを既に決定している計画もあり、十分な制度の実施ができなかった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
職員へパブリックコメント制度の周知を図る。							目標値
							5件/年

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[3] ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
議会インターネットライブ中継	議会事務局	年4回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。							
<b>平成22年度実績</b>							
年4回の定例議会を宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで放送した。							決算額
							実績値
							年4回
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
インターネットにより家庭等で議会がリアルタイムに傍聴できることで、より多くの人に情報を発信し、議会に対する関心を持っていただく為に必要なことである。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
23年度も実施予定							予算額
							目標値
							年4回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[6] 議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局		1回/年	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
議場において、弦楽器や合唱など議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
イベントを行うことが開かれた議会と直接結び付くかどうかは別として、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指すことは必要なことである。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
予算化していない。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援・認定農業者制度)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)						決算額	
						0千円	
						実績値	
						合計88戸	
						進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
院内保育所の運営	病院局	1施設					
<b>事業の概要</b>							
看護師確保の一環として、看護師が働きやすい環境整備のため、乳児又は幼児を対象に院内保育所を設置、運営している。(定員50人)							
<b>平成22年度実績</b>							
年延利用児童数8,423人 1日平均28.85人						決算額	
						47,761千円	
						実績値	
						1施設	
						進捗状況	
						5	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
看護師不足でもある現在、病院隣接地に保育所を設置することで、不規則な業務を行っている看護師が安心して従事できる環境が整備されており、看護師の働きやすい環境を確保している。 パートタイム職員をフルタイム勤務に変更し、より子供を預けやすい環境を確保した。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
園長を園内に配置し、運用面で小回りが効く体制をとる。						予算額	
						50,173千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
事業受託件数：3,090件 就業実人員：379人 就業延人員：27,503人日						決算額	
						13,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日						予算額	
						13,000千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商店街におけるコミュニティ・ビジネス事業	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島恵美須町商店街にて、空き店舗を活用し農水産品等の販売施設を運営している。その一端として、商店街組合女性会有志が企業組合を立上げ、ヘルシー弁当の宅配、販売を実施していた。しかしながら、組合員の退会等により、運営が難しくなり、現在、活動を停止している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
上記のとおり、施設そのものは運営していたが、コミュニティビジネスとしての活動は停止している。							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
現在のところ再開の見込みは立っていない。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
<p>事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者435人参加。達成率280%。          就職支援事業(合同就職面接会)参加企業77社 参加者261人。達成率250%。          人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。達成率261%          就職者56人 達成率193%</p>							決算額
							12,171千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>すべての項目で目標を達成した。          事業終了後も合同就職面接会は開催すべきである。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催							予算額
							15,039千円
							目標値
							325人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼した。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						1	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
実態を把握できていない。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
今年度も継続して依頼する。						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課						
<b>事業の概要</b>							
<p>従来から男社会と考えられていた、農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>熟年就農講座等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。</p>						決算額	
						0千円	
						実績値	
						熟年就農講座 年6回	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>農林業に対する、男社会のイメージを少しでも払拭することが重要と考えられる。今後は農林業に関係する各種団体等の担当者のもとより、広く啓発活動に取り組んでいきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>あらゆる機会を捉えて、女性の参加を促進するよう図っていきたい。</p>						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課						
<b>事業の概要</b>							
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めようとするものです。							
<b>平成22年度実績</b>							
漁業協同組合関係団体等へ、男女共同参画関係のパンフレットやイベントの告知を行いました。							決算額
							実績値
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
イベント参加など、協力を得られたが、労働法関係の啓発不足であった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めたい。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[4] 男女雇用機会均等法等について市民への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>							決算額
							1,091千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>							予算額
							1,186千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	1回/年	5回/年	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
平成22年度については、要望がなかったため実績なし。							決算額	
							0円	
							実績値	
							0回	
							進捗状況	
							1	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
昨年度と同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。							予算額	
							20千円	
							目標値	
							2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。							
平成22年度実績							
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼した。							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
実態を把握できていない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
今年度も継続して依頼する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[6] 労働に関する相談や苦情への対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>							決算額
							1,091千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>							予算額
							1,186千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[7] セクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 莊子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[8] セクシュアル・ハラスメントの相談対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 莊子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
<b>具体的施策</b>	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう~この世に生まれ、生きて、生かされて~」講師 家田 莊子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00~15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な企画と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[10] 市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課 [管財]						
<b>事業の概要</b>							
<p>市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション 積極的改善措置、ワーク・ライフ・バランス 仕事と生活の調和 の推進など)の評価について、その可能性を検討します。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成23・24年度入札参加資格登録申請において、格付等の評価へ反映することが出来ないかを検討する為、就業規則への育児休業制度の規定及び次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定状況の調査を実施。</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>宇和島市内に主たる営業所を有する151の工事登録業者のうち、「就業規則への育児休業制度」を規定している業者が37者、「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画」を策定している業者が7者と非常に少なく、契約の競争性・公平性を保ちながら、格付け等の評価対象とするかどうかをよく吟味する必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>愛媛県は、就業規則への育児休業制度及び次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を定めている企業に対して工事の格付に加点するものとしており、宇和島市に於いても、次期(平成25・26年度)入札参加資格申請の登録の際に、評価対象とすることが可能か、引き続き調査・検討を実施する。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
<b>施策の方向</b>	2. 母性健康管理対策の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 莊子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)							決算額
							0千円
							実績値
							合計88戸
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市職員のセクハラ被害相談への対応のマニュアル化	総務課 [人事]						
<b>事業の概要</b>							
市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
未実施							決算額
							実績値
							進捗状況
							1
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
担当者の育成が必要							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
年度内にハラスメント対策の要綱を施行し、セクハラ相談窓口を設置する。 相談員に研修を受講させ、マニュアル化に取り組みたい。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
セクハラ相談窓口設置	総務課 [人事]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。							
<b>平成22年度実績</b>							
従前よりセクハラ相談窓口は人事担当課に設けていた。							決算額
							実績値
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
担当者の育成が必要。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							2
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
年度内にハラスメント対策の要綱を施行し、セクハラ相談窓口を設置する。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会		10%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>計画は開票事務においても、女性開票事務従事者の増員を予定していたが、国の選挙執行経費が大幅に削減されたため(前年度比23%の減額) 開票事務従事者も削減せざるを得なかった。</p> <p>参議院議員通常選挙 開票事務従事者 122名中女性職員14名 (女性の占める割合 11.48%)            愛媛県知事選挙 開票事務従事者 81名中女性職員3名 (女性の占める割合 3.70%)  <b>全体 203名中女性職員17人(女性の占める割合)8.4%</b></p>							決算額
							実績値
							8.4%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>今後も国の選挙執行経費が減額されることが予想されるため、開票事務従事者の増員はますます困難な状況である。従って、女性職員だけを増員していくことは困難な状況となっている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>平成23年度に愛媛県議会議員選挙が予定されており、積極的に開票事務を行ってもらうよう要請していきます。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局	6箇所	6箇所				
<b>事業の概要</b>							
<p>病院局の各施設(医療行政管理部、3病院、2老健)に、セクシャルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
引き続き事務局を相談窓口として対応している。いずれの施設も相談実績はなかった。							決算額
							-
							実績値
							6箇所
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
医療ヒエラルヒーにおいては、セクハラよりパワハラの方が課題である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
セクハラ行為防止の啓発。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市立宇和島病院の改築に伴う就労環境の整備	病院局						
<b>事業の概要</b>							
従来の労働環境において、施設面で職員に不便、不安等を来たしていた部分につき改善を行い、身体的または精神的な負担の軽減を図ろうとするもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
医療従事者への暴行、悪質なクレマー等に対し、警察官OBを雇用した。							決算額
							実績値
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
看護師不足の状況下において、準夜・深夜勤務に対する就業環境の改善が急がれる。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
医療従事者の安全確保のため、警察OBをさらにもう1人雇用する予定である。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
家族経営協定締結の支援	農林課	86戸	72戸100戸	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)							決算額
							0千円
							実績値
							合計88戸
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 農業委員会等への参画支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
農業委員への女性の参画促進	農業委員会	2人	2人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市農業委員会農業委員の定数は47人で、公選によるものが40人、土地改良区・共済・農協推薦がそれぞれ1人、議会推薦が4人となっている。これまで女性農業委員が選出されておらず、平成20年10月改選時に議会推薦枠4人のうち2人の女性委員が誕生した。平成23年の改選時には、公選からも女性委員が選出されるように「男女共同参画社会」について理解を深めていこうとするものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度は改選時ではなかったため実績なし							決算額
							実績値
							2人
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
平成23年の改選時には推薦枠だけでなく、公選からも女性委員の立候補を促し「男女共同参画社会」の理解を深めていきたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
平成23年10月改選予定							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
家族経営協定締結の支援	農林課	86戸	72戸100戸				
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)							決算額
							0千円
							実績値
							合計88戸
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
家族経営協定締結の支援	農業委員会		35戸100戸					
<b>事業の概要</b>								
<p>宇和島市農業支援センターが開催する家族経営協定締結時に、会長・事務局が出席して、調印式の挨拶・調印の立会人をする。また、農業者の安心で豊かな老後生活をサポートする農業者年金の加入推進、情報の提供を行なう。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
(本事業の主管課は農林課)							決算額	
							実績値	
							進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課 [総務]	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>目標を達成したため予定なし。</p>							予算額
							目標値
							目標達成

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動・経営相談・指導相談)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
担い手アクションサポート事業を通して生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。							
<b>平成22年度実績</b>							
スキルアップ活動による女性認定農業者の先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年就農講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。							決算額
							337千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>3</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
女性認定農業者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
積極的に研修会に参加し、視野を広め生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行っていきたい。							予算額
							308千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(担い手支援ワンストップ窓口設置)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
担い手アクションサポート事業を通して農業分野に女性が積極的に進出し男女共同参画を促進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
担い手アクションサポート事業を通して生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進した。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。							決算額
							11千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
女性認定農業者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
積極的に研修会に参加し、視野を広め生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行っていききたい。							予算額
							11千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
農業構造改革対策事業(特産物の開発)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
<p>生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>女性認定農業者・宇和島市生活研究協議会などの先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年就業講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>女性認定農業者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
<p>積極的に研修会に参加し、生産技術の向上や農産物・加工品の開発や販売に力の向上を図り、情報提供を行っていききたい。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課						
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市の農山漁村において、農漁家生活の研究と農業改良を学習実践している女性の自主的なグループが、情報や技術等を研究しあい、グループの健全な発展を図っている。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>研修会の開催・地産地消活動・食文化の普及活動等を行った。            主な活動として、            ・全国生活研究グループ連絡協議会全国大会参加            ・愛媛県ふるさとづくり推進大会参加            ・宇和島市・鬼北地区生活研究協議会交流大会            ・えひめ食文化普及講座参加 年4回            ・その他</p>							決算額
							160千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各単位のグループ活動は自主的に行われている。            今後はメンバーの高齢化と共に活動が衰退していかないように、新規会員の拡大と、積極的な協議会の活動が展開できるよう指導していきたい。            構成員が女性しかいないため、男女共同参画の視点で捉えることが困難である。今後は男性も巻き込んだ活動が図れるよう検討していきたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
昨年同様の活動を展開する。							予算額
							160千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
宇和島地域ブランド化事業	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
真珠を核とした宇和島地域のブランド化に取り組み、地域産業の活性化と交流人口の拡大を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
女性団体の有志による、企業組合が継続運営されている。 平成22年度は中小企業庁の地域資源 プロジェクト(受託先:宇和島商工会議所)の参画事業者として、企業組合が提供しているご当地エステ「パールエステ」が大手旅行代理店からも高い評価を得ており、観光客誘致のひとつのツールとして大変注目されており、事業継続が充実している。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
女性が中心となり地域の活性化に取り組む中で、企業組合を立ち上げ起業したことは大きな成果である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度の事業成果を受けて、パールエステの普及拡大を図るため、県や愛媛女子短期大学などと産学官連携などによりパールエステの担い手育成事業に着手し、ホテルや旅館等と連携した旅行商品造成の土台づくりに取り組むとともに、新たな雇用の創出を目指す。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課						
<b>事業の概要</b>							
生産技術向上や水産加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行うものである。							
<b>平成22年度実績</b>							
トサカノリ養殖 普及技術指導 イワガキ養殖 普及技術指導							決算額
							実績値
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
生産者がある程度の収益を上げているが、さらなる技術品質の向上を目指す必要がある。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
生産技術の向上や水産加工品の販売など、女性自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行いたい。							予算額
							300千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課						
<b>事業の概要</b>							
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度 農林漁業振興事業資金利子補給金 近代化資金 37,104,437円 他 6 事業 計 79,844,234円							決算額
							79,844千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
景気の低迷は今後とも長期化することが予想され、漁業を取り巻く環境は厳しい状況にあるため、資金の返済方法(回数、金利)等の変更を要すると思われる。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。							予算額
							75,023千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[5] 快適に働くための条件整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
家族経営協定締結の支援	農林課	86戸	72戸100戸				
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)							決算額
							0千円
							実績値
							合計88戸
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
うわじま虹色ツーリズム事業(体験型観光の展開)	農林課 [商工観光課]						
<b>事業の概要</b>							
今年度(平成22年度)より、新たに「虹色ツーリズム」という組織として運営を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
学校給食における地元水産物の使用食数の拡大(魚食普及及び食育推進事業)	水産課	18,114食	100,000食				
<b>事業の概要</b>							
<p>地元産の魚導入による地産地消の推進(農産漁村の活性化)しようとするものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							実績値
平成19年 39,327食 平成20年 30,178食 平成21年 18,114食 平成22年 学校給食に導入した魚の魚食啓発チラシを作成し、児童生徒の認識を深めると同時に、魚食普及推進協議会活動(おさかなピチピチパーティー)の中で、子どもを通じ家庭への普及啓蒙を図った。							<b>0食</b>
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>地元の魚は値段が高いため、あまり使えない。調理場の関係で調理方法が限定されるため、回数が増やせない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
<p>地産地消の推進を図りたい。</p>							目標値
							<b>100,000食</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
元気な漁村づくり推進事業	水産課						
事業の概要							
実施なし							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
シーカヤック関連整備事業	商工観光課 [水産課]			充実		継続	新規
事業の概要							
シーカヤックによる交流人口の拡大を目指す。							
平成22年度実績							
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催。緊急雇用を活用し、職員2名を雇用。							決算額
							2,914千円
							実績値
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
利用者は女性も多いが、クラブの活動メンバーに女性がいない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成23年度予定							
継続							予算額
							3,393千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する。							
<b>平成22年度実績</b>							
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
<p>生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>女性認定農業者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。</p>							決算額
							337千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>女性認定農業者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
<p>積極的に研修会に参加し、生産技術の向上や農産物・加工品の開発や販売に力の向上を図り、情報提供を行っていききたい。</p>							予算額
							308千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
<p>事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者435人参加。達成率280%。          就職支援事業(合同就職面接会)参加企業77社 参加者261人。達成率250%。          人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。達成率261%。          就職者56人 達成率193%。</p>							決算額
							12,171千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>すべての項目で目標を達成した。          事業終了後も合同就職面接会は開催すべきである。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。</p>							予算額
							15,039千円
							目標値
							325人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する。							
<b>平成22年度実績</b>							
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
熟年就農講座 (新規就農支援講座)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
高齢者等の自発的な農業への取り組みを支援する							
<b>平成22年度実績</b>							
<b>参加者</b> 宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を活かした活動を展開した。 開催回数:14回 延べ参加者数:366人 主な講習内容 ・夏野菜の管理について ・秋蒔き野菜の作り方について ・熟年帰農について ・鳥獣害対策について など							決算額
							91千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んでいきたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
長年に渡って指導してきたため、受講者は自立できるようになっているため、自主的活動に切り替える。ただし、指導要請等があれば随時行う。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
<p>事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者435人参加。達成率280%。          就職支援事業(合同就職面接会)参加企業77社 参加者261人。達成率250%。          人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。達成率261%。          就職者56人 達成率193%。</p>							決算額
							12,171千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>すべての項目で目標を達成した。          事業終了後も合同就職面接会は開催すべきである。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。</p>							予算額
							15,039千円
							目標値
							325人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
関係機関との連携	商工観光課						
事業の概要							
求人情報の提供を受け、市HPでの広報を行う。							
平成22年度実績							
年36回の掲載							決算額
							0千円
							実績値
							年36回
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
月約1,000ページビューあり、十分広報の役割を果たしている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成23年度予定							
年36回の掲載							予算額
							0千円
							目標値
							年36回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
<p>事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者435人参加。達成率280%。          就職支援事業(合同就職面接会)参加企業77社 参加者261人。達成率250%。          人材育成各種セミナー17回および宇和島地域合同就職面接会1回の開催、578名の参加。達成率261%。          就職者56人 達成率193%。</p>							決算額
							12,171千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>すべての項目で目標を達成した。          事業終了後も合同就職面接会は開催すべきである。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。</p>							予算額
							15,039千円
							目標値
							325人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[1] 国際ボランティア養成講座の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
中国象山県との交流事業(中国語講座開催事業)	総務課 [企画調整]	53人 (96講座)	40人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
中国象山県との友好交流の一環として、宇和島市国際交流員を講師とし、週1回公民館で開催するものであり、市民が語学を学ぶことにより相互理解や友好親善が推進されることを目的としている。							
<b>平成22年度実績</b>							
中国語講座 講師 王 姿妍 週1回(木)19:00～21:30 吉田公民館で開催 開催実日数40日(初級・中級の2講座実施) 受講登録者数 57名(男24名、女33名) 延べ受講者数1,399名							決算額
							12千円
							実績値
							57名
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
参加者の多くは中国交流に大変熱心であり、象山県からの技術研修生と積極的な交流を図る等活発に活動している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
受講生が継続的且つ楽しく語学を学べるように、テキストのみでなく、絵付きカードの使用や象山県研修生等を参加させて、生きた中国語を実感させる。							予算額
							12千円
							目標値
							60名

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
ハワイ交流事業	総務課 [企画調整]						
<b>事業の概要</b>							
<p>国際交流団体や住民との連携を深め、国際化に対応した地域づくりの活性化を図る。</p> <p>愛媛とハワイの子供たちが一堂に会し、交流の意味を込めた野球大会を隔年でハワイ、愛媛県(松山・宇和島)で開催している。えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えるとともに、姉妹都市としての友好関係をより深める目的で開催している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>愛媛ハワイ交流少年野球大会 ハワイと愛媛県で持ち回り(隔年)で実施するため、平成22年度は愛媛県にて交流事業を行った。 参加者総数152名 (ハワイ州82名、実行委員会15名、えひめ丸事故関係者6名、市議会議員16名、市職員10名、通訳ボランティア8名、その他15名)</p>							決算額
							456千円
							実績値
							1回
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>昨年度ハワイにて開催された交流と同様に、平成22年度も宇和島市において盛大に開催された。平成24年度の宇和島市開催に向けた、予算措置が重要であると思われる。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>平成23年度は、ハワイにて開催される予定であり、歓迎レセプション事業(準備等)はハワイ側の事務局が行う。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
津島中学校カナダ研修事業	学校教育課						
<b>事業の概要</b>							
事業中止のため実施していない。							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに活躍する社会づくり</b>
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
日韓友好支援事業	生涯学習課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>【目的】 国際感覚を持った有為な人材育成に寄与するとともに、国際親善、国際交流を推進する。</p> <p>【内容】 宇和島市内の小学生と韓国浦項市の小学生がお互いの国を訪問して、ホームステイや交歓会を行うことにより相互理解と日韓親善を深める。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程 8月17日(火)～8月22日(日) 訪問先 韓国 浦項市 参加者 市内小学生21人 引率者9人</p> <p>【日韓友好姉妹校交流事業】(韓国から日本へ) 来日日程 7月22日(木)～7月25日(日) 参加者 韓国 浦項市小学生25人 引率者7人</p>							決算額
							3,000千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>国際情勢や日韓の外交上の影響を受けやすく、突然の中止を余儀なくされる場合がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程予定 8月16日(火)～8月19日(金) 訪問予定先 韓国 浦項市</p>							予算額
							2,800千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
<b>施策の方向</b>	1. 働き方の見直しの促進
<b>具体的施策</b>	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						2	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 農林水産業従事者に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度家族経営協定締結数 2家族 合計88家族(戸)							決算額
							0千円
							実績値
							合計88戸
							進捗状況
3							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
今後も家族経営協定締結を推進する。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示, ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	10日5時間	職員1人平均 年10日以上				
<b>事業の概要</b>							
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年1月～12月までの年次有給取得日数 10日2時間(3病院、2老人保健施設は除く)							決算額
							実績値
							10日2時間
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
年次有給休暇の取得について、目標値である平均年10日以上に達していない所属課が少数ある。また、病院局においては、業務多忙のうえ、慢性的な職員不足により、年次有給休暇が取得できにくい状況が継続している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
各所属課において年間10日以上年次有給休暇が取得できるよう推進する。							予算額
							目標値
							10日

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]						
<b>事業の概要</b>							
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年4月より、勤務時間の短縮(1週間当たりの勤務時間 40時間 38時間45分)、1ヶ月60時間を超える時間外勤務手当の支給割合の引き上げ及び時間外勤務代休時間の新設を行った。</p> <p>平成22年4月より正規職員に限り、子の養育に係る特別休暇(妻の産前産後期間に子を養育するため)を創設した。</p> <p>平成22年6月30日より正規職員について、子の看護休暇に係る日数の上限の拡充(5日 子が2人以上は10日)及び短期の介護をする場合における特別休暇(5日。要介護者が2人以上は10日)を創設し、周知を行った。</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>正規職員に係る特別休暇は国に準拠して制度を整備することとなるが、非正規職員に関しては市の財政状況や他市の状況を考慮しながら対応することとなっている。</p> <p>法律や国の制度改正が伴った場合は、非正規職員の勤務条件も速やかに改善に努める。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
国に準じて制度の整備に努める。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						2	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>目標を達成したため予定なし。</p>							予算額
							目標値
							目標達成

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>						決算額	
						1,091千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>						予算額	
						1,186千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
勤務時間制度のあり方検討	総務課 [人事]						
事業の概要							
<p>ワーク・ライフ・バランスを推進するための1つの策がテレワークであり、国では2010年までに2005年比でテレワーカー人口比率倍増を図り、就業人口に占める割合を2割にすることを目標としている。</p>							
平成22年度実績							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>平成19年度に試行したが、庁外からテレワーク勤務者に問合せがあった場合の対応、テレワーク勤務者の勤務管理に問題がある等、様々な問題点が生じた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
実施予定なし							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]	1人					
事業の概要							
<p>平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。</p> <p>勤務形態: 3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)</p>							
平成22年度実績							
平成22年度実績 2人						決算額	
						実績値	2人
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
代替職員の確保及び仕事の引継ぎに課題がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
育児短時間勤務の請求があった場合に、代替職員を確保することにより許可できる環境づくりに努める。						予算額	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
<b>施策の方向</b>	1. 働き方の見直しの促進
<b>具体的施策</b>	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]		年間上限 360時間	充実			
<b>事業の概要</b>							
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年6月30日より、正規職員について、国に準拠して育児する職員に関する勤務条件の改正を行った。          ・育児のために早出遅出勤務をすることができる職員の範囲を緩和する。          ・3歳未満の子のある職員が超過勤務免除の申し出があった場合、措置を講ずることが著しく困難な場合を除き、超過勤務をさせてはならないこととする。</p> <p>平成22年度実績          143,870時間(病院117,616時間 水道3,656時間 その他22,598時間) 前年度比2,002時間増          年間360時間超過職員 89人(病院86人 水道1人 その他2人) 前年度比 18人増</p>							決算額
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
平成21年度実績は、141,868時間(病院114,023時間 水道3,219時間 その他24,626時間)で、22年度には総時間数で2,002時間、1.4%増加する結果となった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>3</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成22年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男女共同参画推進大会】 日時:平成22年9月23日(木)13:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:啓発DVD上映(ワーク・ライフ・バランス) 男女共同参画作品表彰式 標語・川柳作品展示、 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展) 講演会「一緒に生きて行こう～この世に生まれ、生きて、生かされて～」講師 家田 荘子 氏</p>							<b>決算額</b> 1,091千円 <b>実績値</b> <b>左記参照</b> <b>進捗状況</b> 4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男女共同参画講演会】 日時:平成23年6月25日(土) 14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 菊地 幸夫 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)</p>							<b>予算額</b> 1,186千円 <b>目標値</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							100%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>目標を達成したため予定なし。</p>							予算額
							目標値
							目標達成

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課						
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 家庭での男女共同参画に関する意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
啓発紙作成事業	生涯学習課		3,000枚				
<b>事業の概要</b>							
<p>地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所					
事業の概要							
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。							
平成22年度実績							
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施							決算額
							37,966千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
1保育園において休日も実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成23年度予定							
前年と同様							予算額
							37,966千円
							目標値
							5箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等を活用し、幼稚園への理解と協力を図った。家族参観日(父親参加)等を通して園の取り組みや指導内容の理解を図る。園行事やPTA活動への父親の積極的な参加を促した。父親の役割・母親の役割を考えるとともに共育の大切さも知らせる。家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもらおう。参観日・家族参観日などを通して園の取組や指導内容の理解を図る。</p>							決算額
							実績値
							100%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>保護者の幼児教育に関する理解の推進を図る。父親の積極的な参加協力を得ることができた。いろいろな場面で共育の大切さを理解してもらうために育児講座などにも関心を持っていただきたい。参観日等の園行事に参加する父親が増えてきて、父親同士の交流をも深まってきている。父親が参加しやすい保護者学習会等の持ち方を工夫していきたい。保護者との連携を深めるとともに幼児教育への理解の推進を図る。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等を通して感想や評価などを参考に、幼児教育への理解を図る。家族参観日を通して意識啓発する。父親の園行事参加の場を増やす。父親の子育てへの積極的な参加を呼びかける。各種研修会や情報の提供、行事の参加呼びかけを引き続き行い、父親の子育てに対する意識啓発を図ってきたい。親子遠足・家族参観・夕涼み会・運動会など</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	54%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。            学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。            よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>PTA球技大会や夏季休業中のプールの監視、親子奉仕活動、運動会の準備や種目参加に父親の参加が増えている。            家族参観日、親子登山、遠足の実施。            校内環境整備等さまざまな行事の中で、児童が家族と触れ合う機会を設けた。            母親のみならず、父親もさまざまな学校行事で積極的に参加している。            見守り隊活動。</p>							決算額
							実績値
							55%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>PTA運営委員会の中から、父親のネット活用に協力していただいたことは、自主活動であり大変ありがたい。            家族参観日や各校内体育大会において、父親の参加が多く見られた。            仕事の関係もあり、日曜参観でないとなかなか父親の参加は難しい。            人権・同和教育懇談会において、ミュージック・ケアを行い、家族の触れあいを深めることができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>各種通信で、父親の積極的な参加を取り上げ、男女参画の重要性を発信していく。            保護者意識を高め、教育活動やPTA活動に保護者の参加を呼びかける。            地区別懇談会等で、父親の子育てについて計画を立ててやっていきたい。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
保育所事業(親子料理教室・育児教室)	福祉課 [子育て支援]						
事業の概要							
男性を対象とした料理教室、育児講座、介護講座などを開催し、男性の家事・育児等への参画を促進します。							
平成22年度実績							
実績なし							決算額
							0千円
							実績値
							0
							進捗状況
						1	
事業に対する評価・課題等							
特になし							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
特になし							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
<b>推進方策</b>	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
<b>施策の方向</b>	2 家庭生活における男女共同参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																										
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規																								
両親学級(日曜日に本庁・夜間に三間支所で実施)	保険健康課	5講座																												
<b>事業の概要</b>																														
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。																														
<b>平成22年度実績</b>																														
<b>【パパママスクール】</b> (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(年2回コース)  (内容) 妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話・お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴)  (従事者) 保健師	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">回数</th> <th colspan="3">受診者数</th> </tr> <tr> <th>全数</th> <th>再掲妊婦</th> <th>再掲夫</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>3</td> <td>76</td> <td>38</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5</td> <td>88</td> <td>44</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>		回数	受診者数			全数	再掲妊婦	再掲夫	宇和島地区	3	76	38	38	三間地区	2	12	6	6	計	5	88	44	44	決算額	9千円	実績値	5講座	進捗状況	4
					回数	受診者数																								
		全数	再掲妊婦			再掲夫																								
		宇和島地区	3	76	38	38																								
		三間地区	2	12	6	6																								
計	5	88	44	44																										
<b>事業に対する評価・課題等</b>																														
・受講率は、8.1%と年々低率傾向であるため、母子健康手帳交付時に受講を勧めていきたい。 ・受講者アンケートから、「学級に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えた方は、97.2%であり、妊娠中の家事への協力や出産後の育児協力に対する意識付けができています。																														
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																														
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5																								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5																								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5																								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5																								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5																								
<b>平成23年度予定</b>																														
・三間開催のパパママスクールは参加者も少なく、また旧市内からの参加が多いこともあり、中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のパパママスクールを実施する。 ・パパママスクールで仲間作りを行い、夫婦ぐるみの交流を図っていく。						予算額	10千円	目標値	5講座																					
						<b>平成22年度実績の進捗状況</b>																								
						かなり進んでいる	5	<b>男女共同参画の視点での評価</b> <table border="1"> <tr> <td>十分に考慮されている</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ある程度、考慮されている</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>若干、考慮されている</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ほとんど考慮されていない</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>全く考慮されていない</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>該当しない</td> <td>-</td> </tr> </table>						十分に考慮されている	5	ある程度、考慮されている	4	若干、考慮されている	3	ほとんど考慮されていない	2	全く考慮されていない	1	該当しない	-					
						十分に考慮されている	5																							
ある程度、考慮されている	4																													
若干、考慮されている	3																													
ほとんど考慮されていない	2																													
全く考慮されていない	1																													
該当しない	-																													
ある程度進んでいる	4																													
若干進んだと思う	3																													
あまり進んでいない	2																													
全く進んでいない	1																													

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	2館	5館				
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数: 3館 開催回数 : 3回 参加者数 : 59人</p>						決算額	
						15千円	
						実績値	
						3館	
						進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>開催公民館数が、平成21年度より1館増え合計3館になった。公民館として、当該事業に対する取組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>【男性料理教室】 開催公民館数: 4館 開催回数 : 4回</p>						予算額	
						20千円	
						目標値	
						4館	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課 [人事]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
総務課人事係で相談を受ける体制となっており、産前休暇願申請の際に個別に相談を受けることとしている。							決算額
							実績値
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
職員が気軽に相談できる雰囲気づくりを心掛けたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
継続して、気軽に相談できる雰囲気づくりに努める。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
市職員の育児休業等取得率の向上 (少子化・子育て支援)	総務課 [人事]	男性0% 女性100%	男性10% 女性100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得を促進していく。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年6月30日より、正規職員について、国に準じて男性職員の育児休業を取得促進するための育児休業制度の改正を行った。 ・育児休業等(育児短時間勤務、部分休業を含む。)をすることができる職員の範囲を緩和する。 ・子の出生の日から57日の間に最初の育児休業を取得した職員は、特別の事情がない場合も、再度の育児休業を取得することができるものとする。 ・再度の育児休業等をする事ができる事情について、配偶者と交互に養育したか否かに関わらず、最初の育児休業をした後、3ヶ月を経過した場合には取得できるものとする。 平成22年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性23人 女性23人 取得者数 男性0人(0%) 女性23人(100%) 育児短時間勤務取得者数 女性2人							決算額
							実績値
							男性0% 女性100%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
育児休業制度及び育児短時間勤務制度の周知を行うとともに、男性職員の育児休業取得を促進する。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							1
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
<b>平成23年度予定</b>							
非常勤職員について、育児休業制度の導入を図る。 職員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりに心がけ、男性職員の育児休業を取得を促進する。							予算額
							目標値
							男性2% 女性100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規			
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			充実		継続		新規	
<b>事業の概要</b>									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
<b>平成22年度実績</b>									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
<b>男女共同参画の視点での評価</b>									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
<b>平成23年度予定</b>									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課 [人事]	1人		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日(2人以上は10日)の範囲内で認められる。子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年6月30日より、正規職員に係る子の看護休暇日数について、子が2人以上の場合10日に拡充し、制度改正の周知を行った。</p> <p>平成22年度子の看護休暇取得 4人 7日4時間(うち男性職員 2人)</p>							決算額
							実績値
							4人
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>制度の周知を行う。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>男性職員の取得がさらに促進するため、制度の周知を図る。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[3] 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
「えひめの保育」や各種情報誌など、あらゆる機会を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
「えひめの保育」や各種情報誌などを保育所に配布している。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
なし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度同様							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[4] 育児支援サービスの利用促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。							
<b>平成22年度実績</b>							
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、随時更新を行っている。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
保育所や子育て支援サービスの内容など多岐に渡って掲載しており、かなり充実していると思われる。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[5] 保育サービス総合連絡調整会議の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育サービス総合連絡調整会議の開催	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>様々な保育ニーズに対応したサービスを提供するため、保育サービス総合連絡調整会議を開催し、地域の保育施設や保育資源を整理し、それらが効果的に活用できるよう調整を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
実施なし							決算額
							0千円
							実績値
							0回
							進捗状況
						2	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
開催予定							予算額
							0千円
							目標値
							1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[6] 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
延長保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。							
<b>平成22年度実績</b>							
法人立保育園6園で実施							決算額
							36,180千円
							実績値
							6箇所
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実した。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施する。							予算額
							36,000千円
							目標値
							7箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[7] 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)			継続	新規
休日保育の充実	福祉課 [子育て支援]	1箇所		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。							
<b>平成22年度実績</b>							
法人立保育園1園において実施						決算額	
						1,161千円	
						実績値	
						1箇所	
						進捗状況	
						3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
日曜・祝日に保育が必要な人に対しては十分な対応が出来たが、今後の利用促進のため更なる啓発は必要。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
利用があるため、当該保育園の運営状況及び国の基準等を勘案して継続。						予算額	
						1,161千円	
						目標値	
						1箇所	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[8] 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
特定保育の実施	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所(H21)	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。								
<b>平成22年度実績</b>								
法人立保育園1園において実施。							決算額	
							270千円	
							実績値	
							1箇所	
							進捗状況	
							3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
週2、3回程度、午前或いは午後のみなどの様々な保育ニーズに対応しているが、利用促進のための啓発は必要。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
<b>平成23年度予定</b>								
前年度と同様。							予算額	
							270千円	
							目標値	
							1箇所	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[9] 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規			
病後児保育の充実(施設型)	福祉課 [子育て支援]	1箇所	2箇所(H21)	充実		継続		新規	
<b>事業の概要</b>									
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。									
<b>平成22年度実績</b>									
こおり小児科にて実施。								決算額	
								8,074千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>									
保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育に対応できた。									
<b>男女共同参画の視点での評価</b>									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
<b>平成23年度予定</b>									
前年度と同様に実施								予算額	
								10,308千円	
								目標値	
								1箇所	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[10] 子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
関係機関と連携を取りながら、保護者の病気や仕事のため、子どもの養育が困難になった時に利用できる子育て短期支援事業を充実する。							
<b>平成22年度実績</b>							
なし							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
なし							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[11] 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
一時保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも一時保育を充実する。							
<b>平成22年度実績</b>							
法人立保育園6園において実施							決算額
							8,100千円
							実績値
							6箇所
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応出来た。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施							予算額
							8,100千円
							目標値
							6箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[12] パソコンネットワークの構築

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]						
<b>事業の概要</b>							
地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報提供をする。							
<b>平成22年度実績</b>							
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、保育所の空き状況の随時更新を行っている。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
年齢や更新のタイミングにより、正確な情報が伝わりにくい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
学童保育の充実	福祉課 [子育て支援]	9箇所	10箇所	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>地域の実情に合わせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後子どもプラン(放課後児童クラブ)を充実する。(対象者1～3年生)</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
放課後児童クラブ 公設民営 4クラブ 民設民営 5クラブ を開設。登録者数 合計 361人							決算額
							22,598千円
							実績値
							9箇所
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>利用者は年々増えているが、現在の9クラブで充分対応出来ている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
放課後児童クラブ 公設民営 4クラブ 民設民営 5クラブ を開設。 登録者数 361人							予算額
							25,055千円
							目標値
							9箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	7箇所	6箇所	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>放課後に小学校の余裕教室や公民館を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							5,831千円
							実績値
							8箇所
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>平成21年度から1箇所増え、合計8箇所での実施になった。小学校4校分については、待機児童に対する放課後対策事業として一定の評価ができる。しかし、公民館等は貸館の都合上実施回数に限りがあり、共働き家庭の増加等、学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
							9,947千円
							目標値
							10箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[14] 地域子育て支援センター事業への支援充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	1箇所		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>現在行われている地域子育て支援センター事業に対して、連絡及び連携を図るための支援を充実する。また、休日開所型地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談等に対応できる体制を整備する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
休日開所型地域子育て支援センターを1箇所設置							決算額
							8,002千円
							実績値
							1箇所
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
充実して実施している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施。							予算額
							8,002千円
							目標値
							1箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[15] つどいの広場事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
つどいの広場事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所	2箇所(H21)	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
主に乳幼児(0～3歳)を持つ子育て中の親が、うち解けた雰囲気の中で気軽に集い、交流できる場を提供する。また、子育ての相談に応じる環境の提供を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
地域子育て支援拠点事業を法人立保育園5園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも出張開催している。							決算額
							37,966千円
							実績値
							5箇所
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
実施状況は充実している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							37,966千円
							目標値
							5箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[16] ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所(H21)	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>子育て中の保護者が急な仕事や用事などにより、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が相互協力をしながら、子育ての手助けを行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度より1箇所開設し実施している。 会員登録数：利用会員61人 サポート会員66人 両方会員11人 合計：138人							決算額
							3,055千円
							実績値
							1箇所
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>広報、市のHP等で活動状況の紹介、公表をすることで利用会員数も徐々に増え認知度も高まっている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施							予算額
							2,987千円
							目標値
							1箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[17] 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
児童館設置の検討	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。								
<b>平成22年度実績</b>								
なし								決算額
								0千円
								実績値
								0箇所
								進捗状況
							1	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
なし								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
なし								予算額
								0千円
								目標値
								0箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[18] 育児支援等各種の情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]						
<b>事業の概要</b>							
<p>育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供に努め、関係団体と連携して啓発に努める。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
市のホームページにより保育サービスネットワークについて、最新情報を発信している。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[19] 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>児童手当を始めとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、乳幼児・児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
子ども手当の交付 1,212,562千円 児童手当の交付 96,430千円 乳幼児医療費の負担 126,032千円							決算額
							1,435,024千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>国、県の施策に基づき、実施していく。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
国、県の施策に基づき、実施していく。 平成23年度 子ども手当の交付(予算) 1,497,600千円 乳幼児医療の負担(予算) 140,000千円							予算額
							1,637,600千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[20] ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
母子家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
児童扶養手当を始めとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、母子家庭等の福祉の増進を図る。							
<b>平成22年度実績</b>							
児童扶養手当の交付 438,499千円 母子医療費の負担 72,126千円						決算額	
						510,625千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
母子家庭が増えており、毎年相談件数も増えている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様 平成23年度 児童扶養手当(予算) 480,000千円 母子医療の負担(予算) 80,000千円						予算額	
						560,000千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[21] ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
家庭・児童相談室(相談員3人)	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。							
<b>平成22年度実績</b>							
1名の母子自立支援員を配置し、母子家庭よりの相談を受けたり、小口資金や福祉資金の貸付けなど支援活動を実施している。							決算額
							1,772千円
							実績値
							34人
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
母子家庭が増えており、毎年相談件数も増えている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施							予算額
							1,772千円
							目標値
							50人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[22] ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
母子自立支援事業	福祉課 [子育て支援]						
<b>事業の概要</b>							
ひとり親家庭の社会的、経済的自立を推進していくために、国や県と連携を取りながら推進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
高等技能訓練促進費 7人 8,671,500円						決算額	
						8,672千円	
						実績値	
						7人	
						進捗状況	
						3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
国の制度改正に伴い事業の申込者が増えた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施						予算額	
						10,232千円	
						目標値	
						10人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
子育て支援広報啓発事業	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
思春期から生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実を図り、子育てに喜びを感じる社会づくりに努める。また、結婚や子どもを生ま育てることの意義や、社会全体で子育てを支える必要性などについて、広く市民の意識を高めるため、各種の啓発活動を推進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
市のホームページにより保育サービスネットワークについて、最新情報を発信したり、市の広報で啓発している。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様に実施							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	45%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実・子育てに喜びを感じる社会づくり。          自他の生命尊重の大切さを学校・家庭が共有。          社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。          生命尊重を基盤とした教育の実施。          道徳や飼育当番活動により、生命の尊さを学ぶ機会の充実を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>交通安全教室や避難訓練を幼稚園と一緒にいった。高学年が、新入生や幼稚園児を連れてくる場合の安全な歩行を学習している。          日々の集団下校において、命の尊さや発達段階に応じた役割の指導に勤めている。          学校・学級通信・保健室便りを通して、連携して命の大切さを説いていくことを行った。          保護者へPTA活動や学校行事への参加を呼びかけ、学校の指導の実態を理解いただいた。          総合的な学習の時間において、テーマを「共生」とし、福祉問題を取り上げ、各種講座を開催し、関係機関の協力を得て学習機会を充実させた。</p>							決算額
							実績値
							48%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>地域の協力も得られ、感謝の気持ちについても指導のよい機会となっている。          各家庭独自の子育て観があり、子育ての悩みなどを共有することが困難。          保護者の学校への理解は高まってきている。          学校の指示や指導の届かない家庭が、明確になってきた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
<p>校区自主防災訓練も予定されており、学校が積極的な参加をすることにより、地域をあげて安全に留意する機運を盛り上げていきたい。          人権感覚の高揚・生命尊重をテーマにした講演の実施。          公民館との共催で、家庭教育に関する講座を開催する。          職場体験学習や家庭科において、子供と家庭や周囲の人々との関わりや、保育園との交流を行う。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差を無くし、歩行者にやさしい道作りをするもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
寿町二丁目の歩道整備並びに横断歩道との段差解消を行った。							決算額
							790千円
							実績値
							20%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
近年の財政状況に対して市内の補修箇所が増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して、最優先の道作りを行っていかねばならないと考えている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。							予算額
							500千円
							目標値
							21% (3箇所)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規			
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課	公園1箇所		充実		継続		新規	
<b>事業の概要</b>									
<p>出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障害者、ベビーカーを含む子供連れの人などに優しい公園造りを目指すもの。</p>									
<b>平成22年度実績</b>									
<p>バリアフリーを設計に反映させた天赦公園改修工事の完成。</p>								決算額	
								20,000千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>									
<p>天赦公園改修工事の完成により丸山公園に引き続き移動等円滑化が達成できた。但し、小規模公園を含めた既存施設の改修計画は未策定であることから、財政措置を含めた今後の対応が必要となる。</p>									
<b>男女共同参画の視点での評価</b>									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
<b>平成23年度予定</b>									
<p>吉田公園・・・身体障害者用トイレの設置 市内公園・・・小規模公園を含めた既存施設の調査 和霊公園・・・折りたたみおむつ交換台の設置(地域子育て創生事業の活用)</p>								予算額	
								10,000千円	
								目標値	
								2箇所以上	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>少子高齢社会に対応するため、公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
なし(19年度中に全56戸改修済み)							決算額
							実績値
							目標値達成済
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
なし							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
保育所地域交流事業	福祉課 [子育て支援]	12箇所		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
様々な世代間の交流や中学生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
公立9園、法人6園で実施							決算額
							1,651,771円
							実績値
							15箇所
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
世代間の交流を促進することができた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
公立12園 法人6園で実施							予算額
							1,709千円
							目標値
							12箇所

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
幼稚園における地域交流	教育総務課	100%		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進します。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>地域の人々や老人クラブ・小学校・公民館等の身近な人々との連携や交流を図った。  高年齢者・小学校・中学校との連携や様々な交流活動を行った。  地方祭への参加、家族交流参観日の実施、幼・小関連教育の推進。  地元の中学・高校の職業体験の場所として活用してもらった。  中・高生の職場体験学習の受け入れ、近くの幼稚園・隣接する小学校との交流学習、祖父母・未就園児との交流等を実施した。  小学校、中学校、老人クラブ、公民館活動等園行事を中心に年間を通して様々な交流活動を行った。  公民館・地域の高年齢者・小学校・中学校・高校などとの様々な交流や連携を図った。</p>							決算額
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>様々な世代間の交流ができた。  園内ではできない体験をして活動の場が広がった。  地方祭へは、家族ぐるみで参加  幼・小の連携が、無理なく推進できている。  様々な世代との交流を通して、優しくしてもらったり、相手の役に立ったりする経験をすることができた。人と関わる力を育てることの重要性や幼稚園の取り組みを保護者にも知らせていくことが大切である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>小学校・老人クラブとの交流、地域行事への参加等様々な形で連携を深め、交流を継続していく。  公民館や地域との交流。  家族参観日の内容や期日を見直し、より深く交流できるように工夫する。  地域・保・幼・小の方々との交流の充実、地元の中学生や高校生の職場体験の場所として活用してもらう。  園児だけでなく教師も交流を図りながら、今後も継続して実施する。  老人クラブとの交流・小学校との交流(ハッピータイム等)・中学校との交流(てんやわんや)・地域との交流(老人クラブ・公民館)</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>様々な世代間の交流や中学生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進、公民館活動を中心とした地域行事への積極的な参加。            低学年とお年寄りとの交流会の実施。            老人クラブとの交流や地域での体験活動。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>保育所、障害者施設との交流活動や地域の方を講師として招き、しめ縄作り、梅干作り、みかん作り、郷土料理教室を行った。            秋祭りのお練に全校児童が参加した。            クラブ活動に地域の教育力を導入している。            民生委員や、主任児童委員との定期的な話し合いを持った。            「海や浜辺を美しくする運動」で清掃活動や花植えをした。            宇和島警察署を始めとする関係機関と中学生、保護者が交流する「ヤング3S運動」を毎年実施</p>							決算額
							実績値
							83%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>交流を通じて自分たちが住んでいる地域の歴史や文化、人と人とのつながりについて学ぶことができた。            地域の方との交流によって、世帯間交流がうまくでき、挨拶が広がっている。            三世代交流手作り学集会では、もちをついて独居老人へ届け、しめ縄作りも行った。            地域との連携・交流がスムーズに行われている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>低学年とお年寄り・老人クラブとの交流会の実施。            中学生と合同でのボランティア活動の実施。            交通安全に関するボランティア団体との交流を図る。            児童が、計画段階から主体的に参加できるような行事計画とする。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域交流推進事業	生涯学習課						
<b>事業の概要</b>							
世代間交流や郷土芸能の伝承に係る学級・講座及び、様々な体験学習を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
【公民館講座】 実施公民館数：24館 実施回数：157回 実施時間数：312時間 参加者数：1,755人(うち、男性：586人、女性：1,169人) 内容：郷土民謡講座、郷土料理教室、三世代交流(しめ飾り、門松作り)、お手玉遊び講座、 光る泥だんご作り、天体観測会、茶道教室、陶芸教室、パソコン教室、舞踊教室							決算額
							684千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
限られた予算の中で、様々な学級・講座や体験学習が実施できたことは評価できるが、実施していない公民館もあるため、全地域で実施できるよう努力が必要である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
【公民館講座】 実施公民館数：25館 実施回数：133回 実施時間数：363.5時間							予算額
							595千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]	1人		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、長期の場合は一定期間の休暇(無給)、短期の場合は特別休暇を認めることにより職員の離職を回避するもの。</p> <p>長期における取得可能期間：2週間以上6か月以下 短期における取得可能期間：1年のうち5日(要介護者が2人以上は10日)</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年6月30日より、正規職員について、国に準拠して介護のための短期の特別休暇を新設し、制度の周知を行った。</p> <p>・2週間以上にわたり日常生活に支障のある者を介護する場合、年5日(2人以上は10日)の特別休暇を付与。</p> <p>平成22年度実績 長期における介護休暇 1人 短期における介護休暇 1人</p>							決算額
							実績値
							2人
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>制度の周知を行う。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>仕事と介護の両立ができるよう、制度の周知や相談体制の充実を図る。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)							決算額
							0千円
							実績値
							2回
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							0千円
							目標値
							2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[3] 介護支援サービスの利用促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
高齢者支援推進体制の整備	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
地域の介護・福祉サービスの提供体制を支える中核的機関として、関係機関との連携のもと、地域が抱える課題の把握・解決に向け支援体制を整備する。							
<b>平成22年度実績</b>							
地域ケアネットワーク会議..... 3回 介護支援専門員部会..... 6回 訪問介護事業所連絡会..... 4回 訪問看護事業所連絡会..... 3回 通所介護・通所リハビリ事業所連絡会..... 5回 グループホーム連絡会..... 7回							決算額
							585千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
5							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
地域ケアネットワーク会議を中心に、専門部会、事業所連絡会など保健・医療・福祉の関係機関が横のつながりを持ちながら定期的に連絡会・研修会を開催し、広く・深いネットワークの構築が図れてきた。 介護支援専門員に対して、日常的に個別支援を行い、また、定期的な研修会を開催することで、質の向上が図れた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
地域ケアネットワーク会議を始め各部会・連絡会の開催 高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の強化 ・地域ケアネットワーク会議 ・介護支援専門員部会 ・介護サービス事業所関係部会 ・医療・介護施設関係部会 ・介護予防関係部会							予算額
							905千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：225名						決算額	
支給件数：1,439件						8,168千円	
支給費総額：8,167,633円						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
						3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：230名						予算額	
支給件数：1,500件						9,000千円	
支給費総額：9,000,000円						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：270名 支給月数：1,979ヶ月 支給費総額：9,895,000円						決算額	
						9,895千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
						3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったが、めある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：300名 支給月数：2,260ヶ月 支給費総額：11,300,000円						予算額	
						11,300千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり</b>
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：151名 配食件数：7,802件 支給費総額：1,694,250円(委託料のみ)							決算額
							1,694千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
3							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：200名 配食件数：9,260件 支給費総額：2,501,000円(委託料のみ)							予算額
							2,501千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課 【総務課】	44件		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。								
<b>平成22年度実績</b>								
平成22年度実績:52件 計486,101円							決算額	
							486千円	
							実績値	
							52件	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与することができた。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
現状において、効果的な事業であるため、引き続き実施する予定である。							予算額	
							640千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	21回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。							
<b>平成22年度実績</b>							
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 13回							決算額
							0千円
							実績値
							20回
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
年々困難なケースが増えている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 15回							予算額
							0千円
							目標値
							22回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止	高齢者福祉課			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>高齢者虐待の早期発見、早期対応のため、地域の関係機関等による連携を一層推進するとともに、地域コミュニティの中における相互の見守り機能を向上させ、虐待の防止へとつなげる取組を推進する。また、高齢者虐待をより早的、確に発見し、関係機関の連携による適切な支援が展開できるよう、保健・医療・福祉関係者等の知識の向上を図るとともに、地域住民の高齢者虐待防止に関する関心や意識を高めていくための普及啓発を行う。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
虐待に関する相談件数.....301件 養護者による虐待通報件数.....21件(うち認定件数12件) ・被虐待者の性別.....男性3人、女性.....9人 ・虐待の種類.....身体的虐待9件 介護・世話の放棄、放任4件 心理的虐待3件 経済的虐待5件 養介護施設従事者等による虐待通報件数.....1件(うち認定件数0件) 高齢者虐待防止研修会への講師派遣.....3回							決算額	
							5,437千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)における関係機関との連携により、高齢者虐待の早期発見や迅速な対応を行った。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
<b>平成23年度予定</b>								
高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の機能充実.....協力事業所や見守り推進員と連携し、地域全体で見守りや訪問等を行い、虐待等を発見したときに迅速に対応していく。 高齢者虐待防止研修会への講師派遣を行う。							予算額	
							5,689千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課						
<b>事業の概要</b>							
街頭において「声かけ」をすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30							
<b>平成22年度実績</b>							
「愛の一声」 年間対象者総数:1,380人 (内訳) 小学生 404人(男222人 女182人) 中学生 372人(男209人 女163人) 高校生 575人(男279人 女296人) その他 29人(男18人 女11人)							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自ら補導委員としての資質を高め、日常の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるように研鑽を心がけることが大切である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市民啓発推進事業	人権啓発課	1回					
<b>事業の概要</b>							
<p>市民を対象に、人権啓発パネル展を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
事業名: 人権啓発パネル展 会 場: 南予文化会館ロビー 平成22年9月23(木) 参加者: 481名							決算額
							0円
							実績値
							1回
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>今年度の人権啓発パネル展は、ドメスティック・バイレンス及びセクシャルバイオレンスなどの具体的な事例や男女共同参画社会基本法及び育児休業法、配偶者暴力防止法の関連法律などを紹介しながら、人権と女性について、わかりやすく説明した内容となっており、参加者にあらためて女性の人権について考えるきっかけとなった。今後は、女性だけでなく児童、高齢者、障害者、外国人労働者などあらゆる暴力の予防と根絶に向けたものにしていく必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
事業名: 人権啓発パネル展 会 場: 南予文化会館ロビー 平成23年6月25(土) 参加者: 436名							予算額
							0円
							目標値
							1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[2] 配偶者からの暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	1回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。							
<b>平成22年度実績</b>							
相談窓口を市のホームページに掲載し、また県から送付されたパンフレット等を配布した。							決算額
							0千円
							実績値
							1回
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特になし							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値
							1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[3] ストーカー行為防止対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
2名の相談員を配置し婦人相談事業として、相談業務を実施している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
警察などの関係機関との連携は取れている。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[4] 外国人労働者に対する暴力等の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
外国人登録申請時における事業主に対する啓発事業	市民課						
<b>事業の概要</b>							
外国人登録申請の際、暴力防止に関するパンフレットを事業主に配布する。							
<b>平成22年度実績</b>							
配布に適するパンフレットの用意ができず、実施しなかった。							決算額
							実績値
							進捗状況
							1
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
配布資料の検討ができなかった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
配布資料の検討をしたい。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[1] 相談事業の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	177件		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
様々な問題を抱えた男女の相談指導の充実を図るとともに、関係機関と連携し、配偶者等からの暴力の防止に努める。							
<b>平成22年度実績</b>							
2名の相談員を配置し、婦人相談を実施している。							決算額
							1,739千円
							実績値
							240件
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							1,739千円
							目標値
							150件

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2 . 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課						
<b>事業の概要</b>							
<p>ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附票等の発行交付を制限している。また関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度の申出件数15件。							決算額
							実績値
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特に問題点や支援もなく運営された。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度の内容継続。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課 [子育て支援]			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。								
<b>平成22年度実績</b>								
2名の相談員(1名常勤・1名週3日)を配置し、婦人相談を実施している。 必要な場合には、県婦人生活センターで保護を行う。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							1回	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及びように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
<b>平成23年度予定</b>								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							0回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[3] 雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	3回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>2名の相談員を配置し、相談を受けている。 教育の場などの雇用の分野以外におけるセクシュアル・ハラスメントに対して、広報誌、ホームページによる意識啓発や情報提供を行う。また、被害者を支援するため、相談窓口について情報提供を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>市のホームページに相談窓口の案内を掲載し、各種相談があった方に、窓口で情報提供を行っている。 必要が生じた場合には、警察等との連絡体制は整備されている。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							3回
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							0千円
							目標値
							0回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
健康相談事業	保険健康課	304回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、ひいては個々の健康管理に資するものである。							
<b>平成22年度実績</b>							
1) まちの健康相談室 実施回数(会場): 48回(市役所・保健センター・公民館等) 内容: 健康に関する相談・健診結果の説明・血圧測定・体重測定・検尿(必要時) 参加者: 延べ291人							決算額
							236千円
							実績値
							243回
2) その他の健康相談 歯周疾患健康相談・病態別健康相談・市民健康相談等 実施回数: 195回 参加者: 延べ2,375人							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
まちの健康相談室は、宇和島・吉田・三間・津島地区、毎月1回月曜日として定着化を図り、1回あたりの来所者数は増加した。高齢化、固定化はあるものの夫婦で来所されるなど、ライフスタイルに応じた利用がなされている。昨年度に引き続き、がん検診や市民が集まる機会に市民健康相談を実施した。待ち時間等を活用できるため、時間的なゆとりの中で健康への意識付けができた。健診後の健診結果説明会は健康に関する問題意識をもったの参加が多く、効果的であった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
効果的な健康相談の実施 ・「まちの健康相談室」の内容の見直し。尿検査や体脂肪測定等を行う。 ・各地区の状況に応じた「まちの健康相談室」や「市民健康相談」を実施する。 相談の機会を増やす ・がん検診時の健康相談を支所でも実施する。 ・人の多く集まる機会を利用して健康相談を実施する。 ・定例の健康相談以外に、来庁、電話等による相談ができることを市民に周知する。 ・市民のニーズに合った健康相談を実施する。(出前健康相談)							予算額
							256千円
							目標値
							200回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
健康教育事業	保険健康課	273回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資する。							
<b>平成22年度実績</b>							
	回数	参加延人数					決算額
合計	271	10,613					<b>724千円</b>
1) 教育内容							実績値
・メタボリックシンドロームなどの生活習慣病予防 ・がん予防 ・メンタルヘルス ・歯周疾患予防 ・骨粗鬆症予防							<b>271回</b>
2) 啓発活動							進捗状況
・「出前講座」の実施 ・広報「健康づくり通信」掲載 ・健康づくりロビー展の実施 ・ウォーキングマップの作成							<b>4</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>・市内のウォーキングマップを各地区1か所ずつ作成した。マップの作成中も、市民が歩いている姿が見られた。マップを今後どのように活用していくかが課題であると考え。</p> <p>・出前講座は、新規メニューの「心のリフレッシュ講座」が多く希望が上がった。病態からメンタルヘルスまで、複数メニューを設けることで市民のニーズに合わせる事ができた。</p> <p>・各種団体や地区組織からの依頼による健康教育は、団体の目的に合わせて教育内容を検討し、パンフレットを手作りするなど、わかりやすい教室となるよう工夫した。さらに、地区分析に基づき健康教育をした校区があり、地区担当の保健師が中心となって企画・実施できた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>5</b>
<b>平成23年度予定</b>							
<p>・特定健診や健診結果説明会の後に継続参加できるように実施日を設定する。</p> <p>・作成したウォーキングマップを活用し、地区組織と連携して、新たなマップの作成</p>							予算額
							<b>757千円</b>
							目標値
							<b>280回</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特定保健指導の推進	保険健康課	53.8%	45%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>内臓脂肪型肥満に着目した特定健診の結果から、階層化を行い、生活習慣改善の必要性に応じて「情報提供」、「動機付け支援」、「積極的支援」に分け、特定保健指導を行うものである。</p> <p>特定保健指導は内臓脂肪型肥満の要因となっている生活習慣病を改善することを目的に、「動機付け支援」、「積極的支援」の対象者と共に、自らの生活習慣を振り返り、生活改善目標を設定し、実践(行動)に取り組むことができるよう、またセルフケア(自己管理)ができるよう支援するものである。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<b>特定保健指導</b> 動機付け支援 対象者 436名 初回面接実施者 229名 実施率 52.5% 積極的支援 対象者 245名 初回面接実施者 114名 実施率 46.5%							決算額
							<b>327千円</b>
<b>特定保健指導受診者の改善状況(積極的支援から動機付け支援、動機付け支援から対象外になったもの)</b> 平成22年度特定保健指導受診者 積極的支援 改善者 44人(51.1%) 動機付け支援 改善者 57人(22.3%)							実績値
							<b>51.1%</b>
							進捗状況
							<b>5</b>
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>初回面接の利用率は50.4%と昨年度の58.5%より低下した。</p> <p>40歳代の特定保健指導出現率は他の年代と比べやや高く、利用しやすくするために電話勧奨や面接時間の優遇、日曜日の設定等により、働いている人でも受けやすい環境をとっている。</p> <p>市独自の指導用冊子として新たに栄養版を作成したことで、利用者が保健指導後も振り返り、目標の継続に活用してもらうことができた。</p> <p>特定保健指導の利用者の改善状況では、動機付け支援よりも、支援回数の多い、積極的支援の方が改善率が高く、状態の悪化や進行予防に特定保健指導の効果が見られた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<b>特定保健指導対象者に対して利用勧奨のリーフレットを送付する。</b> 参加しやすいよう日曜日の設定を継続する。 ヘルスアップ教室、まちの健康相談室のチラシを配布し、勧奨し、継続して支援できるようにする。 野菜のフードモデルを購入し、適正量を分かりやすくする。							予算額
							<b>820千円</b>
							目標値
							<b>45.0%</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
健康教育事業(ヘルスアップ実践講座)	保険健康課	19回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
体験型健康教育を通して、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図る							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>知っ得！血圧こうか講座 参加者：延べ24人 開催回数：4回            内容：「自分の血圧を振り返る、塩分を減らすコツを考える、食事バランスガイド、主食・主菜・副菜の量を知る」</p> <p>コレステすっきり教室 参加者：53人 開催回数：4回            内容：「脂質異常症、LDLとは？、食事とコレステロールの関係」</p> <p>栄養教室 総集編 参加者：延べ23人 開催回数：2回            内容：調理実習、食事バランスガイド</p> <p>ヘルシーウォーキング 参加者：延べ118人 開催回数：11回            内容：「正しいウォーキングの実践、ストレッチ、自宅のできる筋トレ」</p> <p>筋トレ体験講座 参加者：延べ18人 開催回数：2回            内容：「筋力チェック、自宅のできる筋トレ」</p>							決算額
							70千円
							実績値
							19回
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p><b>【栄養編】</b>            ・日曜開催日の新設により、男性の参加が増えた。            ・アンケートからは、参加された方には満足のいく内容であった。しかし、参加者が少ない。周知方法はいろいろと工夫しているが、今後よりニーズに対応した内容で参加しやすい教室を設定していく必要がある。</p> <p><b>【運動編】</b>            ・自宅のできる筋トレの実践を取り入れた。筋肉の動きや、腰やひざなどを傷めないような筋トレの方法を細かく説明しているため、参加者からも好評で、休憩時間などにも動きの確認している姿が見られた。            ・筋トレ体験教室では、体力測定を取り入れて、自分自身の体力年齢を評価に興味を引き好評だった。有酸素運動と筋力アップを組み合わせた内容が、家でも取り組みやすいと感じた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>・食事バランスガイドや、手ばかりを活用し、野菜の適正量や摂取量増加のための教室開催をする。            ・宇和島地区は、運動編と栄養編を隔月の日曜日開催とし、特定健診や結果説明会の後に継続参加できるように設定する。</p>							予算額
							80千円
							目標値
							20回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)	27回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
入院患者や外来患者を対象として、医師により糖尿病の基礎知識や治療法に関する講義を行うほか、発病または進行を予防するための食事栄養・運動等の療法について栄養士、リハビリ技師等が指導するなど、実践に繋がる学習機会の提供を行う。							
<b>平成22年度実績</b>							
実施回数 45回。(夜間糖尿病教室4回、調理実習11回含む。) 延べ参加者数664名(入院患者63名、外来患者601名)							決算額
							-
							実績値
							45回
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は随時院内放送も実施していることから患者・市民に広く浸透し、糖尿病予防に対する意識啓発が図れた。 毎回、参加者の血糖値を測定するとともに、糖尿病またはその予備群の患者を中心として病態の把握や自己管理指導を行った。 糖尿病または糖尿病が原因となって引き起こす疾病についての基礎知識や治療法について、内科医が講義を行うほか、食事、運動、薬物などによる療法に関して、栄養士、理学療法士、薬剤師など各専門分野から糖尿病療養指導士のスタッフが指導を行うことにより、日常的な実践につながる情報を提供した。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
今後も定期的に実施。 患者会(パール会)活動を通して、世界糖尿病デー(11/14)のイベントも実施予定。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
心臓病教室	病院局 (宇和島病院)	12回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>入院患者や外来患者を対象として、特に3大疾病の1つである心筋梗塞を引き起こす可能性のある心臓病に焦点をあて、生活習慣を改善することで予防に繋げるため、医師による病気の基礎知識及び治療法に関する講義、栄養士による栄養食事指導など実践に繋がる学習機会の提供を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
実施回数12回 延べ参加者数 201名(入院患者18名、外来患者183名)							決算額
							実績値
							12回
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は院内放送も実施していることから患者・市民に広く浸透し、心臓病予防に対する意識啓発が図れた。</p> <p>重篤な心臓病を引き起こす要因となる高血圧や不整脈に関する基礎知識、心臓病を発病した場合の治療法など、毎回テーマに沿って、循環器内科医師または薬剤師による講義を実施するとともに、病態に応じた、または、予防のための食事療法について栄養士が指導を行うことで、日常的な実践に繋がる情報を提供した。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
月1回実施予定。							予算額
							目標値
							月1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[3] 壮年期からの健康づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値 (H21)	目標値 (H24)	充実	継続	新規	
健康相談事業	保険健康課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>(心の健康相談)</p> <p>心の健康に関する個別の相談に対し、相談窓口の周知を行い、必要な助言及び情報提供等を行うことにより、個々の持つ悩み等を軽減していくよう支援することを目的として実施するものである。</p> <p>相談内容には、受療にあたっての相談や社会復帰のための相談等も含まれ、年6回精神科スタッフの協力を得て、個々のケースに対応している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>&lt;実施場所&gt; 宇和島市障害者福祉センター むつみ荘</p> <p>&lt;日程・スタッフ&gt; 毎月第1水曜日;年12回 予約制 保健師 *偶数月午後のみ精神科スタッフ従事</p> <p>&lt;利用者状況&gt; 実人員 8人 延人員 14人</p> <p>&lt;相談内容内訳&gt; 精神疾患(疑い含む):2人 うつ病:2人 不眠:1人 アルコール:1人 不登校:1人 ひきこもり:1人</p> <p>&lt;年齢区分内訳&gt; 10代:3人 20代:1人 30代:1人 40代:1人 60代:1人 70代:1人</p>							決算額
							81千円
							実績値
							年12回 (14人)
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>・相談区分では、若い世代のひきこもりや自殺関連が増加している。相談本人の年齢は約半数が10～20歳代で、不登校やひきこもり、自殺企図などの相談に、母親が来所するケースが多かった。今後は、母子保健や思春期保健事業と連携した自殺予防対策が必要である。</p> <p>・専門医受診を勧められても「敷居が高い」と受診を拒むケースもあり、早期受診・治療の重要性についての啓発が必要である。特に、精神科より心療内科の方が受診しやすいとの声もあり、近隣の医療機関に関する情報収集とタイムリーな情報提供が必要と思われる。</p> <p>・医療が必要なケースでは、スムーズに受診できるよう病院や家族調整するとともに、受診拒否の場合も医師相談を活用しながら継続的に支援し、受診に繋ぐことができた。家族の力だけでは進展困難なケースも、相談事業を契機としてスタッフの計画的な訪問や関係諸機関と連携した関わりを持つなど、ケースの状態に合わせた柔軟なアプローチが効果的だった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>自殺対策緊急強化事業により、地域における心の健康づくり・うつ・自殺予防対策の強化を図る。</p> <p>1)対面型相談支援事業の実施・・・場所を市役所に変更し、速やかに問題解決のための各種相談窓口につなぐ。</p> <p>2)相談者への情報提供・・・専門医療機関、治療に関する情報や本人・家族でできる具体的な対処方法など</p> <p>3)人材養成事業の実施・・・相談窓口担当者や保健師スキルアップ研修会により、相談対応能力の向上を図る。</p> <p>4)相談窓口の周知強化・・・周知用パンフレット各種相談窓口に設置する。(要フォロー者への配布を依頼)</p> <p>相談窓口一覧を明記した心の健康づくりダイジェスト版を作成し全戸配布する。</p>							予算額
							2,015千円
							目標値
							年12回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
心の健康づくり教育事業	保険健康課			充実		継続	新規

**事業の概要**

広く市民に心の健康づくりに関する正しい知識の普及を図ることにより、心の病気の予防と心の健康増進に資することを目的として実施するものである。  
 内容には、心の健康づくり健康教育(年間計画に基づき、各地区で健康教育を実施) 出前講座(公民館を介した依頼による講座) 心の健康づくりパネル展・広報掲載(広く市民への情報提供・こころの健康について啓発) 精神障害者当事者、家族対象(福祉課主催の精神保健福祉活動への協力) 等がある。

**平成22年度実績**

地区	開催回数	延人数	年齢別内訳			対象者	内容	決算額
			-39歳	40~64歳	65歳以上			
宇和島	9	205	9	98	98	漁協婦人部、食生活改善推進協議会、婦人会、学校保健委員会、養護教諭、一般住民	更年期講座、心のリフレッシュ、睡眠と生活習慣病、うつ病について	69千円
吉田	6	64	38	2	24	母子愛育会 老人クラブ	家族みんなのメンタルヘルス お疲れ解消いきいき講座	実績値
三間	5	49	0	25	24	食生活改善推進協議会、チュリッポの会、一般住民	更年期講座、メンタルヘルス、心の健康について	28回(538人)
津島	8	220	2	130	88	漁協婦人部、食生活改善推進協議会、生活学級、体操グループ、男性の料理教室会員、高齢者学級、一般住民	心の健康づくり、心のリフレッシュ、お疲れ解消講座	進捗状況
計	28	538	49	255	234			4

**事業に対する評価・課題等**

・地域へ外向き住民の身近な場所で健康教育を実施することにより、知識普及・浸透を図ることができた。内容は、心とからだの健康づくりやうつ予防が中心だったが、今後は自殺者の増加などの現状から、自殺予防の視点から内容を再検討していく必要がある。  
 ・参加者は女性が主であり、心の健康課題を抱える男性との接点が少ない。周知範囲を広げたり、関係機関と連携し職域や男性団体に働きかけていく必要がある。また、できるだけ低年齢の頃から心とからだ・命に関する教育について、学校その他と連携し実施していくことが重要と思われる。  
 ・出前講座では「心のリフレッシュ講座」の依頼が最も多く、年代に関わらず心の健康への住民の関心の高さが伺えた。笑顔の効用など楽しみながらの体験や「お疲れ解消」などの内容を盛り込むことにより、講座の充実を図ることができた。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

**平成23年度予定**

自殺対策緊急強化事業により、地域における心の健康づくり・うつ・自殺予防対策の強化を図る。 1) 広く市民に自殺予防に関する正しい知識を普及し、心の病気の発症と重症化予防と心の健康づくりへの意識向上を図る。 心の健康づくり講演会(年1回 専門医による講演) 一般市民向け普及啓発用パンフレットの作成、全戸配布 2) 地域に外向いた教育により知識の普及・浸透を図る。 新たな関係団体との連携(男性の料理教室への参画) 市民が集まる場で視聴覚教材(DVD)を活用した健康教育や資料配布 学校(養護教諭等)と連携した心の健康づくり教育の充実 ひとり暮らしサポート講座テキスト配布(高校3年) 3) こころの健康づくりに関する情報提供を充実する。 子どもの時期からのストレス、うつ予防の普及啓発(3歳児健診時パンフレット配布) 健康づくりパネル展・・・吉田、津島支所、高校文化祭等	予算額
	2,015千円
	目標値
	-

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
健康教育事業	保険健康課						

**事業の概要**

(ヘルスアップ実践事業)  
 体験型健康教育を通して、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図る。平成21年度までは、男性限定の健康教育を実施したが、参加者が少ないこと、夫婦での参加が増加したことから、事業の見直しを行った。平日開催していた事業の一部を、日曜にすることで男性の参加の増加を狙う。

**平成22年度実績**

<ヘルスアップ実践講座 : 再掲>						決算額
	回数	人数	性別(再掲)			70千円
			男	女		実績値
栄養編	11	100	41	59	男性の参加率:41%	30.1%
運動編	13	136	26	110	男性の参加率:19.1%	進捗状況
						4

**事業に対する評価・課題等**

・宇和島地区では、男性も参加しやすいようにすべての日程で日曜開催とした。  
 特に、栄養編での男性の参加が増え、参加者の41%が男性であった。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

**平成23年度予定**

・宇和島地区は、運動編と栄養編を隔月の日曜日開催とし、特定健診や結果説明会の後に継続参加できるように設定する。	予算額
	80千円
	目標値
	25回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
健康教育事業	保険健康課	3回		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>(楽らく卒煙講座) グループワークを中心に、生活習慣病の発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、特に禁煙の意識づけと定着化を図ることを目的とする。</p> <p>今年度は、出前講座のメニューとして、公民館等で募集した。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
・実施なし。							決算額
							0千円
							実績値
							0回
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>・職域や地域の仲間で取り組めるよう、出前講座のメニューとして募集したが、希望がなかった。周知方法を検討する。</p> <p>・若い世代の禁煙を勧めるため、母子健康手帳発行時などで喫煙中の保護者へ禁煙に関するパンフレットを配布するなどし、母子保健事業での禁煙の取り組みが重要であると考える。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>・「楽らく卒煙講座」・・・職域や地域の仲間で取り込めるよう、周知する。</p> <p>・個別的な卒煙指導の実施(禁煙を決意した日から開始できる体制づくり)</p>							予算額
							0千円
							目標値
							1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>喫煙、飲酒の健康被害について正確な情報を提供する。 薬物乱用防止教室の実施と学校・家庭・地域の連携を図って予防に努める。 「心身ともに健康な子」の育成。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>学校薬剤師を招き、薬物乱用防止教室を実施した。 喫煙や飲酒について、いろいろな機会をとらえて指導した。 校舎敷地内喫煙禁止の徹底を図った。</p>								決算額
								実績値
								85%
								進捗状況
4								
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>児童は、喫煙、飲酒の健康被害について知ることができたが、継続して行うことが大切である。 飲酒・喫煙・シンナーの吸引が成長を妨げる理解が深まった。 家庭での受動喫煙について、保護者の理解を深められない。 正しい知識の定着につながっている。 まだまだ不十分である。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
<b>平成23年度予定</b>								
<p>喫煙、飲酒の健康被害を学ぶ教室を、継続して行うことが大切である。 保護者へ、受動喫煙防止について呼びかけを行う。 学校薬剤師を招き、薬物乱用防止教室を実施。 喫煙、飲酒の健康被害について「保健」「特別活動」に位置づけ授業で指導する。</p>								予算額
								目標値
								100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課	15館	30館	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
不特定多数の住民が利用する公民館において、受動喫煙防止対策を推進するために、平成24年度までに全館施設内禁煙を目指す。								
<b>平成22年度実績</b>								
11館増え、合計26館。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							26館	
							進捗状況	
							4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
市が管理している公民館は、市の方針として実施できるが、地元管理の集会所を兼ねた公民館については、建物全体の禁煙は困難。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
<b>平成23年度予定</b>								
4館増やし、目標の30館。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							30館	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
敷地内禁煙の実施(施設内禁煙からの充実)	病院局	2施設	2施設	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>受動喫煙の防止対策を図るため、施設内の禁煙だけでなく、敷地内における全面禁煙を目指すもの。平成20年10月に宇和島病院が施設内禁煙を実施し、吉田病院と併せて2施設となった。津島病院については、平成22年末まで施設内及び敷地内における指定場所での喫煙を可としている。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>平成23年1月1日から、市立津島病院も敷地内禁煙とし、全市立病院において敷地内禁煙を実施。市立宇和島病院内科において、禁煙外来を開始。患者数40名、禁煙治療終了者28名、禁煙成功者19名。</p>								決算額
								実績値
								<b>2施設</b>
								進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>全病院において敷地内禁煙が達成されたため、今後は禁煙外来の推進を図る。市立宇和島病院及び市立津島病院において、平成23年6月から禁煙外来を行う。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
敷地内禁煙の継続実施。禁煙外来の推進。								予算額
								目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
喫煙室(入所者向け)の設置	(介護老人保健施設)病院局			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
受動喫煙防止対策を図るため、入所者用の喫煙室を設置するもの。								
<b>平成22年度実績</b>								
2施設とも、入所者のみを対象とした既存の喫煙室を継続使用。							決算額	
							実績値	
							進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
喫煙室を利用する際に、マナーが守られないケースがある。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
喫煙室に於ける通所利用者と入所者の喫煙マナーの指導。(受動喫煙防止と火災予防の観点から)							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																												
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規																																										
母親学級・両親学級	保険健康課	5コース		充実		継続	新規																																									
<b>事業の概要</b>																																																
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																																																
<b>平成22年度実績</b>																																																
<b>【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】</b> <b>(対象)</b> 【マタニティスクール】 宇和島市に居住地を有する妊婦 【パパママスクール・マタニティクッキング】 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者  <b>(場所・回数)</b> 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(パパママスクールのみ年2回)  <b>(内容)</b>							<b>決算額</b>																																									
							<b>9千円</b>																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内 容</th> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自己紹介</td> <td></td> <td>妊娠中の栄養に</td> <td>自己紹介</td> </tr> <tr> <td>妊娠中の生活</td> <td></td> <td>についての講義</td> <td>妊娠中と産後のからだの</td> </tr> <tr> <td>妊娠中の歯の手入れ</td> <td></td> <td>調理実習</td> <td>変化</td> </tr> <tr> <td>出産への心がまえ</td> <td></td> <td>試食</td> <td>お父さんの妊婦体験</td> </tr> <tr> <td>座談会</td> <td></td> <td></td> <td>赤ちゃんのお風呂の入</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>れ方(沐浴実習)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>家族計画について</td> </tr> </tbody> </table>							内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール	自己紹介		妊娠中の栄養に	自己紹介	妊娠中の生活		についての講義	妊娠中と産後のからだの	妊娠中の歯の手入れ		調理実習	変化	出産への心がまえ		試食	お父さんの妊婦体験	座談会			赤ちゃんのお風呂の入				れ方(沐浴実習)				家族計画について	<b>実績値</b>									
内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																													
	自己紹介		妊娠中の栄養に	自己紹介																																												
妊娠中の生活		についての講義	妊娠中と産後のからだの																																													
妊娠中の歯の手入れ		調理実習	変化																																													
出産への心がまえ		試食	お父さんの妊婦体験																																													
座談会			赤ちゃんのお風呂の入																																													
			れ方(沐浴実習)																																													
			家族計画について																																													
							<b>5コース</b>																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">従事者</th> <th colspan="2">保健師</th> <th colspan="2">栄養士・保健師</th> <th colspan="2">保健師</th> </tr> <tr> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>全数</td> <td>(再掲)夫</td> <td>全数</td> <td>(再掲)夫</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>76</td> <td>38</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>88</td> <td>44</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							従事者	保健師		栄養士・保健師		保健師		マタニティスクール	マタニティクッキング	マタニティクッキング	パパママスクール	マタニティクッキング	パパママスクール			全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫		宇和島地区	11	17	6	76	38		三間地区				12	6		計	11	17	6	88	44		<b>進捗状況</b>
従事者	保健師		栄養士・保健師		保健師																																											
	マタニティスクール	マタニティクッキング	マタニティクッキング	パパママスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																										
		全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫																																											
宇和島地区	11	17	6	76	38																																											
三間地区				12	6																																											
計	11	17	6	88	44																																											
							<b>4</b>																																									
<b>事業に対する評価・課題等</b>																																																
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クッキングは日曜開催を増やしたことで、夫の参加が増えた。</li> <li>・パパママスクールは参加者が多いが、マタニティスクール・クッキングは参加者が少ない。夫婦での参加の方が参加しやすいという意見もあり、今後、教室の持ち方・内容等の検討が必要と思われる。</li> </ul>																																																
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																																																
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4																																									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4																																									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4																																									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4																																									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3																																									
<b>平成23年度予定</b>																																																
参加者の少ない三間開催のパパママスクールは中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のパパママスクールを実施する。							<b>予算額</b>																																									
							<b>10千円</b>																																									
							<b>目標値</b>																																									
							<b>3コース</b>																																									

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																																						
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規																																																				
妊産婦相談	保険健康課	48回		充実		継続		新規																																																		
<b>事業の概要</b>																																																										
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。																																																										
<b>平成22年度実績</b>																																																										
(対象) 宇和島市に住民登録をしている妊産婦 (場所・回数) [定例妊産婦相談] 宇和島保健センター、吉田公民館 三間保健福祉センター、津島保健センター 各12回/年 *育児相談と同時開催 [随時妊産婦相談] 集会所や公民館、電話等において随時実施。 (内容) 個々の妊産婦に応じた相談 (従事者) 保健師・栄養士	<table border="1"> <thead> <tr> <th>妊婦</th> <th>回数</th> <th>相談者数(実)</th> <th>相談者数(延)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>吉田地区</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>津島地区</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>15</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>				妊婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)	宇和島地区	12	1	1	吉田地区	12	9	22	三間地区	12	2	3	津島地区	12	3	4	計	48	15	30	<table border="1"> <thead> <tr> <th>産婦</th> <th>回数</th> <th>相談者数(実)</th> <th>相談者数(延)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>吉田地区</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>津島地区</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>25</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table>				産婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)	宇和島地区	12	11	33	吉田地区	12	1	1	三間地区	12	12	13	津島地区	12	1	1	計	48	25	48	<b>決算額</b>	
	妊婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)																																																						
	宇和島地区	12	1	1																																																						
	吉田地区	12	9	22																																																						
	三間地区	12	2	3																																																						
津島地区	12	3	4																																																							
計	48	15	30																																																							
産婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)																																																							
宇和島地区	12	11	33																																																							
吉田地区	12	1	1																																																							
三間地区	12	12	13																																																							
津島地区	12	1	1																																																							
計	48	25	48																																																							
								<b>0千円</b>																																																		
								<b>実績値</b>																																																		
								<b>48回</b>																																																		
								<b>進捗状況</b>																																																		
								<b>48回</b>																																																		
<b>事業に対する評価・課題等</b>																																																										
・妊婦相談は、母子健康手帳交付時相談が主で、定例日相談者数は少ない。 ・チラシを見ての参加は少ない。気軽に来所してもらえるよう周知が必要。																																																										
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																																																										
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか																																																										
性別による固定的な役割分担等が行われていないか																																																										
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか																																																										
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか																																																										
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか																																																										
<b>平成23年度予定</b>																																																										
								<b>予算額</b>																																																		
・母子健康手帳交付時に妊婦相談を勧奨する。								<b>0千円</b>																																																		
								<b>目標値</b>																																																		
								<b>48回</b>																																																		

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																																																			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規																																																																	
妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	80,9%	14回/人(100%)	充実		継続	新規																																																																
<b>事業の概要</b>																																																																							
母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または、一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。																																																																							
<b>平成22年度実績</b>																																																																							
<p>・平成20年度から、妊娠期を通して公費負担回数を5回に加えて9回計14回(一人当たり公費負担59,560円)に拡充して実施、継続。          ・妊婦一般健康診査受診票の5回分と9回分を母子健康手帳と同時に交付、綴りの中に利用の目安(一覧表)を添付し適切な受診、利用を勧めた。          ・県外里帰り妊婦に対する妊婦健診の費用助成についても、健診受診票交付時に説明し手続きが確実にできるよう周知した。</p>						<b>決算額</b>																																																																	
5枚綴り分						9枚綴り分																																																																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付数</th> <th>受診数</th> <th>受診率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1回目</td><td>540</td><td>539</td><td>99.8%</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>548</td><td>424</td><td>77.4%</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>556</td><td>492</td><td>88.5%</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>562</td><td>517</td><td>92.0%</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>565</td><td>444</td><td>78.6%</td></tr> </tbody> </table>							交付数	受診数	受診率(%)	1回目	540	539	99.8%	2回目	548	424	77.4%	3回目	556	492	88.5%	4回目	562	517	92.0%	5回目	565	444	78.6%	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付数</th> <th>受診数</th> <th>受診率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1回目</td><td>545</td><td>551</td><td>101.1%</td></tr> <tr><td>2回目</td><td>554</td><td>574</td><td>103.6%</td></tr> <tr><td>3回目</td><td>561</td><td>547</td><td>97.5%</td></tr> <tr><td>4回目</td><td>562</td><td>524</td><td>93.2%</td></tr> <tr><td>5回目</td><td>564</td><td>502</td><td>89.0%</td></tr> <tr><td>6回目</td><td>565</td><td>454</td><td>80.4%</td></tr> <tr><td>7回目</td><td>565</td><td>373</td><td>66.0%</td></tr> <tr><td>8回目</td><td>565</td><td>284</td><td>50.3%</td></tr> <tr><td>9回目</td><td>564</td><td>193</td><td>34.2%</td></tr> </tbody> </table>			交付数	受診数	受診率(%)	1回目	545	551	101.1%	2回目	554	574	103.6%	3回目	561	547	97.5%	4回目	562	524	93.2%	5回目	564	502	89.0%	6回目	565	454	80.4%	7回目	565	373	66.0%	8回目	565	284	50.3%	9回目	564	193	34.2%
	交付数	受診数	受診率(%)																																																																				
1回目	540	539	99.8%																																																																				
2回目	548	424	77.4%																																																																				
3回目	556	492	88.5%																																																																				
4回目	562	517	92.0%																																																																				
5回目	565	444	78.6%																																																																				
	交付数	受診数	受診率(%)																																																																				
1回目	545	551	101.1%																																																																				
2回目	554	574	103.6%																																																																				
3回目	561	547	97.5%																																																																				
4回目	562	524	93.2%																																																																				
5回目	564	502	89.0%																																																																				
6回目	565	454	80.4%																																																																				
7回目	565	373	66.0%																																																																				
8回目	565	284	50.3%																																																																				
9回目	564	193	34.2%																																																																				
						<b>29,532千円</b>																																																																	
						<b>実績値</b>																																																																	
						<b>82.30%</b>																																																																	
						<b>進捗状況</b>																																																																	
						<b>3</b>																																																																	
<b>事業に対する評価・課題等</b>																																																																							
<p>・定期的に妊婦健診を受診している人は98,4%で、経済的な負担を減らすことは、妊娠期の健康管理に良い影響を及ぼしている。          ・前年度同様、5回分と9回分(拡充分)受診票交付した。7回目以降は出産による未使用の人があり受診率は低くなっているが、継続して妊婦健診を受けることで、健康診査の結果貧血及び高血圧症候群の割合が減少している。          ・国の補助事業で継続については担保できない状況にあるが、健診の機会が増えるに従い、健康管理につながっているため、適切に健診の機会が提供できるように努めたい。</p>																																																																							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																																																																							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか																																																																							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか																																																																							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか																																																																							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか																																																																							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか																																																																							
<b>平成23年度予定</b>																																																																							
<p>・H22年度同様に5回分、9回分(基金継続)の受診票を交付、適切な時期に健診を受け、妊娠期の健康管理に役立つ。          ・TLV-1抗体検査、クラミジア感染症検査を導入する。          ・健診によりフォローとなった妊婦については、確実にフォローを行う。</p>						<b>予算額</b>																																																																	
						<b>33,496千円</b>																																																																	
						<b>目標値</b>																																																																	
						<b>100%</b>																																																																	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																							
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規																																					
母親学級・両親学級	保険健康課	5コース		充実		継続	新規																																				
<b>事業の概要</b>																																											
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																																											
<b>平成22年度実績</b>																																											
【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】 (対象) (マタニティスクール) 宇和島市に居住地を有する妊婦 (パパママスクール・マタニティクッキング) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者  (場所・回数) 宇和島保健センター(年3回コース) 三間保健福祉センター(パパママスクールのみ年2回)  (内容)							<b>決算額</b>																																				
							<b>9千円</b>																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内 容</th> <th>マタニティスクール</th> <th>マタニティクッキング</th> <th>パパママスクール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自己紹介</td> <td></td> <td>妊娠中の栄養に</td> <td>自己紹介</td> </tr> <tr> <td>妊娠中の生活</td> <td></td> <td>についての講義</td> <td>妊娠中と産後のからだの</td> </tr> <tr> <td>妊娠中の歯の手入れ</td> <td></td> <td>調理実習</td> <td>変化</td> </tr> <tr> <td>出産への心がまえ</td> <td></td> <td>試食</td> <td>お父さんの妊婦体験</td> </tr> <tr> <td>座談会</td> <td></td> <td></td> <td>赤ちゃんのお風呂の入</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>れ方(沐浴実習)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>家族計画について</td> </tr> <tr> <td>従事者</td> <td>保健師</td> <td>栄養士・保健師</td> <td>保健師</td> </tr> </tbody> </table>							内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール	自己紹介		妊娠中の栄養に	自己紹介	妊娠中の生活		についての講義	妊娠中と産後のからだの	妊娠中の歯の手入れ		調理実習	変化	出産への心がまえ		試食	お父さんの妊婦体験	座談会			赤ちゃんのお風呂の入				れ方(沐浴実習)				家族計画について	従事者	保健師	栄養士・保健師	保健師	<b>実績値</b>
内 容	マタニティスクール	マタニティクッキング	パパママスクール																																								
	自己紹介		妊娠中の栄養に	自己紹介																																							
妊娠中の生活		についての講義	妊娠中と産後のからだの																																								
妊娠中の歯の手入れ		調理実習	変化																																								
出産への心がまえ		試食	お父さんの妊婦体験																																								
座談会			赤ちゃんのお風呂の入																																								
			れ方(沐浴実習)																																								
			家族計画について																																								
従事者	保健師	栄養士・保健師	保健師																																								
							<b>5コース</b>																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">マタニティ スクール</th> <th colspan="2">マタニティクッキング</th> <th colspan="2">パパママスクール</th> </tr> <tr> <th>全数</th> <th>(再掲)夫</th> <th>全数</th> <th>(再掲)夫</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇和島地区</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>76</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>三間地区</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>88</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>								マタニティ スクール	マタニティクッキング		パパママスクール		全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫	宇和島地区	11	17	6	76	38	三間地区				12	6	計	11	17	6	88	44	<b>進捗状況</b>								
	マタニティ スクール	マタニティクッキング		パパママスクール																																							
		全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫																																						
宇和島地区	11	17	6	76	38																																						
三間地区				12	6																																						
計	11	17	6	88	44																																						
							<b>4</b>																																				
<b>事業に対する評価・課題等</b>																																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講率が低いため、母子健康手帳交付時に受講勧奨する。特に、初産婦には勧める。</li> <li>・クッキングは日曜開催を増やしたことで、夫の参加が増えた。</li> <li>・パパママスクールは参加者が多いが、マタニティスクール・クッキングは参加者が少ない。夫婦での参加の方が参加しやすいという意見もあり、今後、教室の持ち方・内容等の検討が必要と思われる。</li> </ul>																																											
<b>男女共同参画の視点での評価</b>																																											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>4</b>																																				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>																																				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>4</b>																																				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>																																				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>3</b>																																				
<b>平成23年度予定</b>																																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の少ない三間開催のパパママスクールは中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のパパママスクールを実施する。</li> <li>・使用しているテキストが作成から数年経過しており、内容の検討を行い、改正する。</li> </ul>							<b>予算額</b>																																				
							<b>10千円</b>																																				
							<b>目標値</b>																																				
							<b>3コース</b>																																				

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	1. 市民の健康づくり支援
<b>具体的施策</b>	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
妊産婦相談	保険健康課	48回					

**事業の概要**

妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。また妊婦同士の交流の場とする。

**平成22年度実績**

<b>(対象)</b> 宇和島市に住民登録をしている妊産婦  <b>(場所・回数)</b> [定例妊産婦相談] 宇和島保健センター、吉田公民館 三間保健福祉センター、津島保健センター 各12回/年 * 育児相談と同時開催 [随時妊産婦相談] 集会所や公民館、電話等において随時実施。  <b>(内容)</b> 個々の妊産婦に応じた相談  <b>(従事者)</b> 保健師・栄養士	<b>妊婦</b>				<b>産婦</b>				<b>決算額</b>
	回数	相談者数(実)	相談者数(延)		回数	相談者数(実)	相談者数(延)		<b>0千円</b>
	宇和島地区	12	1	1	宇和島地区	12	11	33	<b>実績値</b>
	吉田地区	12	9	22	吉田地区	12	1	1	
	三間地区	12	2	3	三間地区	12	12	13	<b>48回</b>
津島地区	12	3	4	津島地区	12	1	1	<b>進捗状況</b>	
計	48	15	30	計	48	25	48		
	妊婦		人数		産婦		人数		
		来所等	電話相談			来所等	電話相談		
	全地区	17		221	全地区	5		272	

**事業に対する評価・課題等**

- ・妊婦相談は、母子健康手帳交付時相談が主で、定例日相談者数は少ない。
- ・チラシを見ての参加は少ない。気軽に来所してもらえるよう周知が必要。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	

**平成23年度予定**

・母子健康手帳交付時に妊婦相談を勧奨する。	<b>予算額</b>
	<b>0千円</b>
	<b>目標値</b>

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
母子健康手帳の交付事業	保険健康課	605人		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
妊娠・出産・育児に関する一貫した記録と情報を提供し、安全で安心できる出産及び育児に役立てる。								
<b>平成22年度実績</b>								
(対象)	宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦				妊娠届出数	初産婦数	決算額	
(場所)	本庁及び支所窓口にて交付			宇和島地区	434	171	98千円	
(内容)	母子健康手帳・妊婦一般健康診査受診票交付、保健指導、ハイリスク妊婦の把握、妊婦アンケートの実施、母子保健事業の紹介、母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明			吉田地区	35	11	実績値	
(従事者)	保健師			三間地区	27	8	543人	
				津島地区	47	14	進捗状況	
				計	543	204		
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠、出産、育児に関して不安のある妊婦はやや減少しているが、不安内容を把握し、ニーズにあった情報提供や対策が必要である。</li> <li>・妊娠中の喫煙率が増加しているため、胎児や母体への影響を伝え、より一層禁煙を勧める必要がある。</li> <li>・未入籍者の妊娠届が増加していると思われるため、思春期における性教育が必要と感じる。</li> </ul>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙習慣のある妊婦及び同居家族を含めた禁煙希望者には禁煙の具体的方法を情報提供する。</li> <li>・妊婦アンケート、赤ちゃん訪問アンケートより妊娠期の歯科検診状況の現状把握を行う。</li> </ul>							予算額	
							94千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
安産教室	病院局 (宇和島病院)	29回		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
妊婦の健康管理の必要性についての啓発や妊娠・出産に関する不安等に対応できる相談を行うもの。								
<b>平成22年度実績</b>								
毎月第1、第3、第4水曜日に実施。(第1水曜日は栄養指導)								決算額
[栄養指導分] 実施回数 11回 延べ参加者数 36名(外来患者)								実績値
								35回
[一般分] 実施回数 24回 延べ参加者数 271名								進捗状況
								5
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
定期的に開催しており、また該当者には検診時に案内していることから、初産の方でも気軽に参加することができる。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
引き続き月3回程度実施予定。								予算額
								目標値
								月3回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
育児学級	病院局 (宇和島病院)	6回		充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
産後の健康管理の必要性についての啓発や育児に関する不安等に対応できる相談を行うもの。退院時だけでなく、外来に来られた妊婦を対象として、参加を呼びかけている。								
<b>平成22年度実績</b>								
毎月第2水曜日に実施。 実施回数 12回 延べ参加者数 45名							決算額	
							実績値	12回
							進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
定期的に開催しており、また該当者には、検診時に案内しているが、参加者が少ない。								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
引き続き月1回程度実施予定。							予算額	
							目標値	月1回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
カンガルー学級(母乳育児支援学級)	病院局 (吉田病院)			充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
母乳育児についての相談、座談会を実施するもの。								
<b>平成22年度実績</b>								
平成19年度は2か月に1回実施していたが、20年度以降は実施していない。								決算額
								実績値
								0
								進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
常勤産婦人科医不在(平成21年度分娩件数...0件) 助産師の不足 上記により、当学級は現在開催していない。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
開催予定なし。								予算額
								目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[8] 生涯スポーツの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	廃止	新規
総合型スポーツクラブの組織充実への支援	生涯学習課 [スポ振興]			充実			
<b>事業の概要</b>							
年齢や体力に応じた様々な運動やスポーツに「いつでも、どこでも、だれもが」親しむことのできる環境を整備し、市民の健康の維持・増進を目指す総合型スポーツクラブの宇和島AITANスポーツクラブを助長しようとするものである。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成21年度より、愛媛女子短期大学が主導するクラブとなり、行政組織並びに市体育協会は組織から離れる。 (平成21年度 廃止)							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
平成21年度より、廃止							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	2. 教育・相談の充実
<b>具体的施策</b>	[1] HIV / エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値 (H21)	目標値 (H24)	充実	継続	新規	
HIV / エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>国内のHIV感染者・エイズ患者の新規報告数は、平成16年に1,000件を突破した後、毎年1,000件を超える状態が続いている。20年は1,557人と過去最高となり、21年は1,428人(速報値)と前年からは減少したが、依然高い値を示している。そのため、早期発見のために、検査機会を提供する必要があり、愛媛県においては、保健所が検査・相談体制の構築を進めている。市においても、保健所が実施するHIV検査及び相談事業等について、ポスター、チラシ、広報等の手段により、市民へ広く周知するほか、健康教育において感染症の正しい知識の普及・啓発を図っている。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>愛媛県内の保健所が実施する定期相談に加え、「愛媛HIV検査普及週間(6月1日～7日)」に実施される定期外(休日・夜間等)の相談・検査について、ポスターの貼付等により、広く市民に周知した。また、世界エイズデーに呼応して定められた「愛媛エイズ予防週間(12月1日～7日)」に実施される相談・検査についても、ポスターの掲示や市広報誌への掲載等により、広く市民に周知した。</p> <p>また、ひとり暮らしサポート講座及び、ひとり暮らしサポート出前講座(希望する高校で実施)において、ひとり立ち前の高校3年生に対し、HIV/エイズ、性感染症に対する情報提供を行った。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>県内の患者・感染者の発生は、平成12年以降年間6件程度で推移し、平成19年には過去最高の11件が報告された。その後、平成21年は2件と減少したが、平成22年は再び6件、平成23年は、5月24日現在で既に6件の報告があるという状況から、正しい知識の普及等、啓発活動を推進するとともに、感染への不安がある場合の早期受診に加え、エイズへの誤解・偏見のない環境を作る必要がある。</p> <p>市においては、愛媛県内の保健所が実施する相談・検査事業の周知及び、正しい知識の啓発活動について引き続き協力体制を継続するとともに、高校生の若い世代を対象に積極的な普及・啓発活動を推進していく。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>・保健所実施の相談事業などの周知に対する協力。 ・ひとり暮らしサポート講座における高校3年生に対する健康教育の実施。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	2. 教育・相談の充実
<b>具体的施策</b>	[1] HIV / エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値 (H21)	目標値 (H24)				
健康衛生推進事業・人権啓発推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	78%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及する。 性に関する指導の充実。 「心身ともに健康な子」の育成。 学校での児童が、発達段階に応じた知識を身につけ、適切な行動が取れるようにするための教育の推進。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>保健の時間に、エイズに関する学習を行った。 保健領域において発達段階に応じた指導を行った。 児童用図書として、エイズ関係の本を置き、児童が手に取って読むことができるようにした。 年間指導計画に従って、発達段階に応じた性教育を実施した。 人権教育の視点では、「一人一人を尊重し、あらゆる偏見や差別は許されない」児童の育成に努めた。</p>							決算額
							実績値
							79%
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>正しい知識を学ぶことができた。 保護者への啓発や連携が課題である。 メディアを通じて入ってくる情報との整合性を図る必要がある。 正しい知識を指導できたと思うが、児童には、現実のこととして認識させづらい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及する。 性に関する指導の充実。 保健便りを通じて、保護者に啓発してゆく。 人権同和教育学習において、性教育を実施し、性に対する正しい知識や認識を持ち、自他の性や命を大切に する態度を養う。</p>							予算額
							目標値
100%							

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	2. 教育・相談の充実
<b>具体的施策</b>	[2] 発達段階に応じた生命と人権を大切にする性教育の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>生命尊重・人格尊重・男女平等の精神に基づき自分自身を大切に、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるよう、指導を推進する。 心身ともに健康な子の育成。 児童生徒の発達段階を踏まえて、保護者や市民の理解を得ながら、行き過ぎた内容とならないように適切に指導する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>各教科の年間計画の中に位置づけ、計画的に指導した。 生徒、児童の実態に応じた基本的な生活習慣の定着を図った。 生命誕生の仕組みを知り、一人一人かけがえのない存在であることを理解させるよう努めた。 大学教授を迎え思春期教室を実施した。</p>							決算額
							実績値
							85%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各学年の発達段階に応じた指導や考え方の育成が必要であるので、それぞれの学年の目標を定める必要がある。 学習したことが、普段の生活の中で実践できるようにしていく必要がある。 家庭と連携した性に関する指導を行う必要がある。 発達段階に応じた指導を実施しているが、家庭環境や個人差もあり一律の指導は難しいと考える。 間違った情報や過度の情報に惑わされることの無いように、自分で正しい判断ができるよう指導しなければならない。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>各学年、各教科で、それぞれの学年に合わせた目標を設定する。 参観日における性教育の公開授業を行う。 性に関する指導を年間指導計画の中に位置付け、各学年の発達段階に応じた指導を実施する。 養護教諭と担任による授業や、保健集会を計画的に実施する。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
基本健康診査の推進(H19年度老人保健法・H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	14.4%	65%	充実		継続	新規

**事業の概要**

糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とし、内臓脂肪症候群の該当者及び予備群を減少させるために行う特定保健指導を要する者を、的確に抽出するため健診を実施する。

**平成22年度実績**

	健診区分	回数	対象者	受診者数(人)		計(人)	受診率	決算額
				該当者	非該当者			24,100千円
特定健診	集団	63	21,848	3,011	158	4,159	18.2%	実績値
	個別			971	19			
後期高齢者健診	集団	63	15,259	574	0	627	4.1%	18.2%
	個別			53	0			
その他の健診	集団	63		5		5		進捗状況
	個別			0				

**事業に対する評価・課題等**

昨年に比べ若干の受診率向上がみられた。未受診者に対する受診勧奨(国保世帯への勧奨通知・新聞折込広告・未受診者への受診券送付等)に力を入れた効果であると考え、特に個別健診の受診率向上が顕著であったため、今後も個別健診の内容充実に力を入れたい。

一方で、特に受診して欲しい働き盛りの年代の、健診に対する意識の低さはあまり変化がみられない。若い時期からの生活習慣病予防が大切であるため、対象を絞り効果的な受診勧奨を進めて行くことの重要性を感じている。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

**平成23年度予定**

特定健診についての周知徹底 ・地区に応じた受診勧奨対策(健康教育・ポスター掲示等)を計画的に実施する。 ・メディア(ケーブルテレビ・新聞折込等)を利用した健診PRを行う。 ・40歳に受診券を同封した受診勧奨通知を行う。 ・事業主健診・複数年未受診者へのアプローチを行う。 魅力ある特定健診の設定 ・集団健診:がん検診とのセット健診や、休日健診を実施する。 ・個別健診:検査内容に腎機能を図る尿酸を市独自で追加実施する。	予算額
	34,831千円
	目標値
	20%

**平成22年度実績の進捗状況**

かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

**男女共同参画の視点での評価**

十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 . 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	10.8%		充実		継続	新規

事業の概要							
<p>がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の実施に          関し必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させる。</p> <p>&lt;対象&gt; 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者          子宮がん検診:20歳以上の女性          乳がん検診:40歳以上の女性          前立腺がん検診:40歳以上の男性</p>							

平成22年度実績							
がん検診別受診状況		胃がん検診(胃カメラ)受診数:633人は含まず。		集団検診実施回数		決算額	
	受診者(人)	受診率(%)			回数	57,721千円	
胃がん	2,931	8.7		胃がん	62	実績値	
肺CTがん	971	2.9		肺CTがん	14	12.41%	
肺CRがん	3,256	9.6		肺CRがん	57		
大腸がん	4,217	12.5		大腸がん	74	進捗状況	
前立腺がん	1,586	12.0		前立腺がん	62		
子宮頸がん	3,229	19.6		子宮頸がん	56	5	
乳がん	3,138	21.6		乳がん	45		

事業に対する評価・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのがん検診において受診者が増加した。</li> <li>・子宮頸がん・乳がんについては、地区組織への健康教育や乳幼児健診での若い母親への受診勧奨を行った。無料クーポン券やピンクリボンの普及活動により検診が若い世代にも身近になったと考える。</li> </ul>	

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成23年度予定	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末年齢40歳からが対象となる検診が殆どであることから、自己負担無料の検診を設定する。(胃・肺CR・大腸)</li> <li>・1日で全てのがん検診を受けられる日を設定する。</li> <li>・地区に応じた受診日程を設定する。(休日を含む全曜日で実施)</li> <li>・乳幼児健診や子育て支援事業等で子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。</li> <li>・がん予防月間と合わせてパネル展示やケーブルテレビによるPRを行う。</li> </ul>	予算額
	56,542千円
	目標値
	50%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 .保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	44自治会	30自治会	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
地域住民の健康増進を図るため、自治会単位での医療懇談会の実施。								
<b>平成22年度実績</b>								
集会所等において、病院長及びスタッフが住民と医療について懇談を行った。 73自治会を対象に、57回実施。出席者数1,105人。								決算額
								実績値
								<b>73自治会</b>
								進捗状況
<b>5</b>								
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
地域住民に大変好評で、これからの地域医療及び僻地の自治体病院経営を考える上で重要である。								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								<b>5</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								<b>5</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								<b>5</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								<b>5</b>
<b>平成23年度予定</b>								
昨年と同様に、各自治会で医療懇談会を開催していく。								予算額
								目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3 . 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値 (H21)	目標値 (H24)	充実	継続	新規	
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指して機能している。</p> <p>専門的ながん医療の提供を行う。 地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 地域のがん医療を支える人材を育成する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>新病院開院後「外来化学療法室」が設置され、従来各科の外来処置室で行っていた通院による化学療法について、専用のエリアで実施している。 セカンドオピニオン外来(木曜日・午後、事前予約制)を設けることにより、患者が他施設で受けた診断や治療法について、従来よりも相談しやすい体制を整えている。 医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 面接相談(訪問等を含む) 654件 電話相談 256件 年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。 愛媛県がん診療連携協議会「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の連携を図った。</p>							決算額
							12,013千円
							実績値
							左記のとおり
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>退院、転院調整や在宅ケアに関する相談など個々の患者に応じたがん治療支援が実施できた。また、市民を対象とした講演会等も開催して多くの参加を得ることができ、がん拠点病院からの情報発信を行うことができた。 年々がんに関する情報が専門化しており、患者及びスタッフのスキルアップが必要である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
継続し、ニーズに応える内容の充実を図る。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 . 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>1日ドックを月～金曜日の各日で1日あたり5名まで、2日ドックを火・水曜日、木・金曜日の2クールで1クールあたり8名まで、脳ドックを火曜日、木曜日に1名ずつ受け入れ、実施している。検査メニューは充実しており、また同程度の内容で実施している県内の他施設に比べて安価な料金設定を行っていることにより、圏域の受診率向上にも寄与している。また、受診時には、集団による健康管理指導も実施している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>新病院の開院に伴って施設面でも改善され、ドックエリアには、2日ドック用にバス・トイレ付きの個室8室を完備するとともに、専用の内科診察室、検査の合間や食事の際に利用可能なラウンジを設けるなど、受診者の利便性も向上している。また、2日ドック対象者については、個別に健康管理指導を行っている。</p> <p>【ドック受診者】  1日ドック：860名  2日ドック：654名  脳ドック内数：98名  受診者数計：1,612名(男性 803名、女性 809名)</p>							決算額
							-
							実績値
							<b>左記のとおり</b>
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ドック最終日に集団指導を実施し、個人個人にあった健康管理に役立っている。各種検査や診察を通常の外来診療に組み込んで実施しているため、人員体制、設備的な側面から1日あたりの受け入れ人数を増員できない現状がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
継続実施							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 . 保健・医療体制の整備
具体的施策	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	10.8%		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の実施に関し必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させる。</p> <p>&lt;対象&gt; 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者 子宮がん検診:20歳以上の女性 乳がん検診:40歳以上の女性 前立腺がん検診:40歳以上の男性</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
がん検診別受診状況		胃がん検診(胃カメラ)受診数:633人は含まず。		集団検診実施回数		決算額	
	受診者(人)	受診率(%)			回数	実績値	
胃がん	2,931	8.7		胃がん	62	12.41%	
肺CTがん	971	2.9		肺CTがん	14	進捗状況	
肺CRがん	3,256	9.6		肺CRがん	57	5	
大腸がん	4,217	12.5		大腸がん	74		
前立腺がん	1,586	12.0		前立腺がん	62		
子宮頸がん	3,229	19.6		子宮頸がん	56		
乳がん	3,138	21.6		乳がん	45		
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのがん検診において受診者が増加した。</li> <li>・子宮頸がん・乳がんについては、地区組織への健康教育や乳幼児健診での若い母親への受診勧奨を行った。無料クーポン券やピンクリボンの普及活動により検診が若い世代にも身近になったと考える。</li> </ul>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
<b>平成23年度予定</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末年齢40歳からが対象となる検診が殆どであることから、自己負担無料の検診を設定する。(胃・肺CR・大腸)</li> <li>・1日で全てのがん検診を受けられる日を設定する。</li> <li>・地区に応じた受診日程を設定する。(休日を含む全曜日で実施)</li> <li>・乳幼児健診や子育て支援事業等で子宮頸がん検診の受診勧奨を行う。</li> <li>・がん予防月間と合わせてパネル展示やケーブルテレビによるPRを行う。</li> </ul>						予算額	
						目標値	
						50%	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3 . 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指して機能している。</p> <p>専門的ながん医療の提供を行う。 地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 地域のがん医療を支える人材を育成する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>新病院開院後「外来化学療法室」が設置され、従来各科の外来処置室で行っていた通院による化学療法について、専用のエリアで実施している。 セカンドオピニオン外来(木曜日・午後、事前予約制)を設けることにより、患者が他施設で受けた診断や治療法について、従来よりも相談しやすい体制を整えている。 医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 面接相談(訪問等を含む) 654件 電話相談 256件 年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。 愛媛県がん診療連携協議会「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の連携を図った。</p>							決算額
							12,013千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>退院、転院調整や在宅ケアに関する相談など個々の患者に応じたがん治療支援が実施できた。また、市民を対象とした講演会等も開催して多くの参加を得ることができ、がん拠点病院からの情報発信を行うことができた。 年々がんに関する情報が専門化しており、患者及びスタッフのスキルアップが必要である。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
継続し、ニーズに応える内容の充実を図る。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3 . 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設4医師	9施設5医師	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所(9診療所(2出張所を含む))を安定的に運営し、地域住民に対する医療を充実させ、男女がともに安心して暮らすことができる地域づくりに寄与する。          現在、医師(所長)は5名体制であり、各医師の兼任管理を適正化し、各診療所の診療体制を充実・継続させる。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年7月、遊子診療所に医師が赴任したことにより、9施設4医師体制が9施設5医師体制となった。          それに伴い、蔦淵診療所長の遊子・下波診療所兼任管理を解き、遊子診療所長が下波診療所を兼任管理することとなった。          診療日数も増加し、蔦淵診療所は週5日体制を確保、遊子診療所は週2日 週4日へ(月は午前、金は午後のみ)、下波診療所は週0.5日 週1日へ(月は午後、金は午前のみ)と、従来から充実することとなった。          なお、戸島診療所長の嘉島診療所兼任管理、日振島診療所長の喜路・能登出張所兼任管理は、平成22年度においても従来の体制を維持している。</p>							決算額
							実績値
							<b>9施設5医師</b>
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>全国的に医師数が不足している中で、宇和島市においても市立吉田病院、市立津島病院が医師募集を行っており、診療所としても非常に厳しい現状にある。募集条件(給与の増額など)を変更することは財政上厳しく、現状維持での募集が精一杯の状況である。          現在、診療所の必要医師数は確保できているが、勤務地の情報(地域、診療所、設備、行政等との連携)を広く周知するなど、継続して情報発信する必要がある。また、赴任後の診療所・医師へのサポートを含め、長期間安定して勤務できる体制を構築することも今後の課題の一つである。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>地域住民への医療提供体制を維持するため、平成23年度においても現在の9施設5医師体制を維持する必要がある。よって、診療所・医師へのサポートを充実させ、長期間安定した診療体制の維持を図る。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3 . 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
診療船うわじま維持管理事業	保険健康課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所で、診療船うわじまの維持管理(運航等)を行っている。この診療船を活用することにより、離島での医師の兼任管理、兼任管理中の緊急搬送等を行い、地域医療の充実を図るとともに、地域住民の生命の安全を確保している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>平成22年度は、戸島診療所長の嘉島診療所兼任管理で、月曜日、水曜日及び金曜日の午前に運航を実施している。毎年度、定期的に年2回の定期ドックを実施し、診療船の維持管理を行なっている。</p>							決算額
							4,817千円
							実績値
							-
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所はへき地・離島に設置してあるため、民間交通機関の便数が少なく、診療所間の移動に民間交通機関が利用できないため、公用車・診療船による兼任管理を実施する必要がある。特に離島においては、定期連絡船の運航数、運航時間、台風災害時等の運行停止等があり、診療船の果たす役割は非常に大きなものがある。</p> <p>現在は、下波(柿の浦)から出航し、戸島と嘉島の医師兼務の移送を行っているが、今後の医師の配置状況によっては、運航区間の変更が考えられる。そのため、診療所長との協力体制の確立と診療船の効率運用により、地域医療の安定的な提供に努める必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>現在のところ、診療所長の異動がないため、昨年度と同様に兼任管理に伴う診療船運航を実施する。また、年2回の定期ドックを実施する。</p> <p>医師の異動により、診療日程の変更、兼任管理の変更を伴えば、適宜、実情に即して対応する。</p>							予算額
							5,149千円
							目標値
							-

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 . 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値 (H21)	目標値 (H24)	充実	継続	新規	
病院と診療所の連携強化	保険健康課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化し、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。</p> <p>診療所は1次医療機関として、患者の診察治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。</p> <p>診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>診療所による「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介・入院した患者を、診療所医師が市立宇和島病院で診ることができる。</p> <p>診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供している。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っている。)</p>							決算額
							0千円
							実績値
							-
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>それぞれの事例により対応等は異なるが、</p> <p>離島においては、患者の移送手段が限定されてしまう。</p> <p>診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合がある。</p> <p>診療所医師不在時に患者への対応ができない場合がある。</p> <p>などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられる。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様。							予算額
							0千円
							目標値
							-

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	2 生涯を通じた健康支援
<b>施策の方向</b>	3. 保健・医療体制の整備
<b>具体的施策</b>	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
病院と診療所の連携強化	病院局			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化するとともに、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。</p> <p>診療所は1次医療機関として、患者の診察・治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。</p> <p>診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介で入院した患者を診療所医師が市立宇和島病院で診ることができる。診療所を含むオープン病床の利用者数は518名、延在院患者数6,338名、来院回診数479回。</p> <p>診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供している。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っている。)</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>それぞれの事例により対応等は異なるが、</p> <p>離島においては、患者の移送手段が限定されてしまうこと。</p> <p>診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合があること。</p> <p>診療所医師不在時に患者への対応ができない場合があること。</p> <p>などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられる。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
継続実施							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3 . 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H21)	目標値 (H24)	充実	継続	新規		
ヘリポートの設置	病院局 (宇和島病院)	1施設 (搬送件数3件)	1施設	充実		継続		新規
<b>事業の概要</b>								
<p>災害拠点病院として、災害時等の緊急搬送ができるよう屋上ヘリポートを設置しており、発着回数等から推測して、飛行場外離着陸場の位置づけで運用している。設備的には、初めて着陸するパイロットにも見やすさと安心感を与えるため、見やすい角度に照明装置を設置し、上空から目につきやすいカラーリングを施すなど、安全面を考慮したものとなっている。また本体部分は、劣化を抑えるためアルミ化しており、コスト優先ではなく安全面を優先している。なお、運用によっては、離島や山岳地帯からの搬送等も可能であり、県防災航空事務所と連携して訓練等を行い、運航確認をしている。</p>								
<b>平成22年度実績</b>								
<p>救急搬送患者発生時のフローについて、宇和島消防本部、愛媛県防災航空隊と協議を行い確定した。</p> <p>搬送件数3件</p>							決算額	
							実績値	
							1施設 (搬送件数3件)	
							進捗状況	5
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>運用フローが決定し、患者搬送も行い、目標は達成したと思われる。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
<b>平成23年度予定</b>								
<p>災害時における運用形態についてマニュアルを再確認する。</p>							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
交流拠点施設からの地域産品宅配サービス事業の検討	企画情報課 [総務]	0件	100件	充実		継続		新規
事業の概要								
実施していない。								
平成22年度実績								
							決算額	
							実績値	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成23年度予定								
							予算額	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
コミュニティバス運行事業	企画情報課 [総務]	41,356人	43,000人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>事業者路線バスの廃止代替路線として6路線、交通空白地域への対策として1路線、本市直営のコミュニティバス(定期定路線)を運行している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者 38,924人							決算額
							25,360千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
3							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>旧市町ごとの公共交通施策の差異、あるいは交通空白地域の存在等による地域間格差も生じており、運行形態を含む抜本的な見直しを行う必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>吉田、三間地区におけるコミュニティバスの実証運行は最終年度であり、その検証結果を参考に、平成24年以降の本格運行の実施について検討を進めていく予定。</p>							予算額
							20,021千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。							
<b>平成22年度実績</b>							
国庫補助路線 8,928千円 6系統 県バス運行対策費補助路線 2,312千円 3系統 県単補助路線 23,241千円 7系統 市町単独路線 7,383千円 15系統						決算額	
						41,864千円	
						実績値	
						進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
路線バスにおいては、利用者の減少、路線廃止、減便等縮小、さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網は辛うじて維持されているものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
継続して実施。						予算額	
						41,772千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
離島航路維持・確保事業	企画情報課 [総務]						
<b>事業の概要</b>							
<p>離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
九島航路 39,810千円 日振航路 43,493千円						決算額	
						83,303千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>離島航路においては、離島人口の減少を主な原因とする収入源により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
継続して実施。						予算額	
						108,870千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：308人 総事業費：2,422,451円						決算額	
						2,422千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：340人 総事業費：2,746,000円(委託料2,246千円、設置手数料500千円)						予算額	
						2,746千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：225名 支給件数：1,439件 支給費総額：8,167,633円						決算額	
						8,168千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：230名 支給件数：1,500件 支給費総額：9,000,000円						予算額	
						9,000千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：151名 配食件数：7,802件 支給費総額：1,694,250円(委託料のみ)						決算額	
						1,694千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：200名 配食件数：9,260件 支給費総額：2,501,000円(委託料のみ)						予算額	
						2,501千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
利用者数：270名 支給月数：1,979ヶ月 支給費総額：9,895,000円						決算額	
						9,895千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
利用者数：300名 支給月数：2,260ヶ月 支給費総額：11,300,000円						予算額	
						11,300千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
コミュニケーション支援事業	福祉課	事業利用者数 350人	320人				
<b>事業の概要</b>							
聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。							
<b>平成22年度実績</b>							
手話奉仕員派遣 308回 要約筆記奉仕員派遣 38回						決算額	
						1,390千円	
						実績値	
						346人	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
必要な支援を実施している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
継続して必要な支援を実施予定。						予算額	
						1,270千円	
						目標値	
						300人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
移動支援事業	福祉課	事業利用者数 44人	83人				
<b>事業の概要</b>							
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。							
<b>平成22年度実績</b>							
実利用者数:26人						決算額	
						2,188千円	
						実績値	
						26人	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
必要な支援を実施している。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様						予算額	
						3,180千円	
						目標値	
						30人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
地域活動支援センター	福祉課	事業利用者数 (月別)166人	200人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
地域活動支援センターさかえ他4箇所・・・延利用人数 12,259名 月別 204人						決算額	
						23,580千円	
						実績値	
						204人	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>必要な支援を実施している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様						予算額	
						18,280千円	
						目標値	
						204人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
日常生活用具給付等事業	福祉課	事業利用者数 532人	520人				
<b>事業の概要</b>							
<p>在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
給付件数 2,187件 事業利用者実人数 557人						決算額	
						22,728千円	
						実績値	
						557人	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>障害者の日常生活に必要な支援を実施している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度と同様に実施する						予算額	
						23,900千円	
						目標値	
						540人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
相談支援事業	福祉課	4,767人					
<b>事業の概要</b>							
<p>障害者等が自立した社会生活を営むことができるよう、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を実施する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
							決算額
							26,626千円
							実績値
							4,691人
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>必要な相談支援を実施している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
							予算額
							27,716千円
							目標値
							4,800人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自立支援給付事業	福祉課	3,040件					
<b>事業の概要</b>							
障害のため、医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する							
<b>平成22年度実績</b>							
自立支援医療費(更生医療) 対象レセプト3,209件						決算額	
						161,384千円	
						実績値	
						3,209件	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
必要な医療助成を実施している							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
前年度と同様						予算額	
						165,000千円	
						目標値	
						3,220件	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
重度心身障害者医療事業	福祉課	2,445人					
<b>事業の概要</b>							
<p>重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
対象人員： 2,400名 助成件数： 60,150件 助成金額： 314,537千円 施行事務費： 5,267千円						決算額	
						314,537千円	
						実績値	
						2,400人	
						進捗状況	
						4	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>必要な医療助成を実施している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
平成22年度と同様に行う。						予算額	
						374,000千円	
						目標値	
						2,500人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課	1,638人					
事業の概要							
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。							
平成22年度実績							
対象延べ人数:1608名						決算額	
						36,341千円	
						実績値	
						1,608人	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
制度の周知が不足している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成23年度予定							
前年度と同様に実施予定。						予算額	
						37,081千円	
						目標値	
						1,650人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別児童扶養手当事務事業	福祉課	154人					
事業の概要							
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。							
平成22年度実績							
受給者数:147名						決算額	
						222千円	
						実績値	
						147人	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
着実に事務を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成23年度予定							
前年度と同様						予算額	
						218千円	
						目標値	
						150人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別支援教育推進事業	福祉課 [子育て支援]						
<b>事業の概要</b>							
関係機関との連携のもと、障害児教育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。							
<b>平成22年度実績</b>							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
なし。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
なし。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%					
<b>事業の概要</b>							
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努めます。							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>特別支援教育研修会・講演会・関係諸機関等との連携を図りながら育成に努めた。  幼・小の関連も含め関係機関との連携も行った。  老人介護施設での交流活動(年3回)・入所者の方に年賀状を出す。  高齢者や障害を持っている方々との交流。  支援を必要とする幼児や保護者が安心して園生活が送れるように教師や関係機関との連携を取りながら支援を行なっている。  幼児一人一人の実態を把握し、幼児の成長・発達を促すために研修・実践を行い、教育の充実を図る。  園児の就学に向けて、関係機関との連携を図る。  様々な研修会へ参加をするとともに、幼・小の関連を含め関係機関との連携を図る。</p>							決算額
							実績値
							100%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>個別の支援教育の推進について、関係諸機関や保護者との連携や啓発の在り方、保護者との連携や啓発に工夫したい。  園と施設が互いに、自然な雰囲気の中で、交流できるようになってきた。  混合クラスの上、4歳児に支援を要する幼児が2名おり、一人担任での負担が大きかった。諸機関と連絡を取り保育にあたる中で、親子ともに信頼関係が築け、安定した園生活が送れるようになった。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
<p>特別支援教育研修会・講演会等への参加及び関係諸機関との連携の在り方。  職員の特別支援教育の研修会や講演会の参加。  交流活動では、体の触れ合いを大切にする。  専門機関との連携を十分に取ながら保育を進めていく。高齢者や障害を持っている方々との交流。  関係諸機関との連携、情報交換等により、更に指導の充実に努める。また、特別支援学級新設に向けて協力して取組でいきたい。  特別支援に関する研修会への参加・園内研修。</p>							予算額
							目標値
<b>100%</b>							

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
特別支援教育推進事業	学校教育課	80%					
<b>事業の概要</b>							
<p>関係機関との連携の下、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。          高齢者や障害者についての理解を深める。          相手の立場と人格を尊重する態度を育成する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>校内支援委員会の充実、高学年における進路相談の充実。          特別支援学級における交流学習の充実・理解を深めた。          高齢者養護施設への訪問を、教育課程を通じて位置付けし、実施している。          保護者や家族の願いを把握するため、保護者懇談を重視した。          保育実習の実施及び職場体験活動における介護体験          市内、南予一円の特別支援学級が参加する各行事には、教員・保護者・生徒が参加した。</p>							決算額
							実績値
							82%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>専門機関との連携を取り、指導を受けながら個々のニーズにあった支援を行った。          支援委員会を計画的に実施し、全教職員で共通理解をしているが、支援学級や他校の生徒との交流について工夫の余地がある。          高齢者養護施設との交流によって、子供が障害者やお年寄りと接する態度や心が育っている。          保護者や家族の願いを把握する取り組みは重要である。          バリアフリー、ユニバーサルデザインについて理解を深めることができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
<p>特別支援学級の児童に対し、保護者との連携、協力による適切な配慮と指導に努める。          校内支援委員会のさらなる充実          特に配慮が必要な児童に対し、支援員の補充のほか、具体的な策を講じる。          高齢者養護施設との交流に工夫を加えていく。          特別支援教育コーディネーターを中心として、一人一人の生徒に対し、今できることを支援する。</p>							予算額
							目標値
							100%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課 [商工観光課]		1,500人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
消費者支援講座の開催。							
<b>平成22年度実績</b>							
平成22年度消費者支援講座 内容・テーマ:「消費者トラブルに遭わないために」 若者の契約トラブル<ネットトラブル,マルチ商法> 参加者:宇和島南中等教育学校 中等6年生 160名							決算額
							1,024千円
							実績値
							160名
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
社会に出て行く高校生に、自分自身で身を守る知識や判断能力を身に付けることを目的とした講座を行った。 今後においても、消費に関する正しい情報や知識を啓発することが大切と考える。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
公民館職員研修会や民生児童委員等の会議で、消費生活出前講座及び悪徳商法等についてのパンフレットを配布し、啓発活動を行う。							予算額
							101千円
							目標値
							350名

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
消費者啓発事業(消費啓発講座)	企画情報課 [商工観光課]		200人	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
消費啓発講座の開催。							
<b>平成22年度実績</b>							
【宇和島市消費生活フェア】 日時:平成22年10月3日(日) 10:00~13:00 場所:きさいや広場 内容:寸劇(SF商法「ほんとによい商品の巻」,点検商法「大鴨さん羽布団を買わされるの巻」) 出演 えひめ消費生活センター友の会宇和島支部  講演会 賢い消費者になるために 講師 高田博明 弁護士・高田優子 弁護士  【消費者啓発パネル展】 日時:平成23年2月17日(木)~平成23年2月24日(木) 場所:市役所1階ロビー 内容:消費者啓発パネル展,啓発グッズ配布							決算額
							2,549千円
							実績値
							150人
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
・えひめ消費生活センター友の会宇和島支部の会員による寸劇、弁護士による消費者のための講演会など消費者トラブルの啓発を行うことができた。 ・困った時の相談窓口「宇和島市消費生活センター」を市民に広く周知できた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成23年度予定</b>							
【消費者啓発パネル展】 日時:未定 場所:市役所1階ロビー 内容:消費者啓発パネル展,啓発グッズ配布							予算額
							861千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
年間活動延月数：1,716ヶ月(143クラブ)  社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) 老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) 健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)						決算額	
						1,716千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
年間活動延月数：1,716ヶ月  社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) 老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) 健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)						予算額	
						1,716千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援)	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
事業受託件数：3,090件 就業実人員：379人 就業延人員：27,503人日						決算額	
						13,000千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
<b>平成23年度予定</b>							
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日						予算額	
						13,000千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
熟年就農講座 (新規就農支援講座)	農林課						
<b>事業の概要</b>							
高齢者等の自発的な農業への取り組みを支援する							
<b>平成22年度実績</b>							
参加者 宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を活かした活動を展開した。 開催回数: 14回 延べ参加者数: 366人 主な講習内容 ・夏野菜の管理について ・秋蒔き野菜の作り方について ・熟年帰農について ・鳥獣害対策について など							決算額
							91千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んでいきたい。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
長年に渡って指導しており、受講者が自立できるようになったため、自主的活動に切り替える。 ただし、指導要請等があれば随時行う。							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
高齢者学級(地区公民館)	生涯学習課	18館	30館				
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者が地域の活動に積極的に参加し、生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級・講座を実施するもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
【高齢者学級】 実施公民館数 : 21館 実施回数 : 61回 延べ時間数 : 100時間 高齢者参加者数 : 1,733人						決算額	
						66千円	
						実績値	
						21館	
						進捗状況	
						3	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各種学級・講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるように工夫している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
【高齢者学級】 実施公民館数: 21館 実施回数 : 63回 延べ時間数 : 143.5時間						予算額	
						161千円	
						目標値	
						22館	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差を無くし、歩行者にやさしい道作りをするもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>寿町二丁目の歩道整備並びに横断歩道との段差解消を行った。</p>							決算額
							790千円
							実績値
							20%
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>近年の財政状況に対して市内の補修箇所が増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して、最優先の道作りを行っていかねばならないと考えている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。</p>							予算額
							500千円
							目標値
							21% (3箇所)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課	公園1箇所		充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障害者、ベビーカーを含む子供連れの人などに優しい公園造りを目指すもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
<p>バリアフリーを設計に反映させた天教公園改修工事の完成。</p>						決算額	
						20,000千円	
						実績値	
						公園1箇所	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>天教公園改修工事の完成により丸山公園に引き続き移動等円滑化が達成できた。但し、小規模公園を含めた既存施設の改修計画は未策定であることから、財政措置を含めた今後の対応が必要となる。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
<b>平成23年度予定</b>							
<p>吉田公園・・・身体障害者用トイレの設置 市内公園・・・小規模公園を含めた既存施設の調査</p>						予算額	
						10,000千円	
						目標値	
						1箇所以上	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸				
<b>事業の概要</b>							
<p>少子高齢社会に対応するため、公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
なし(19年度中に全56戸改修済み)						決算額	
						実績値	
						目標値達成済	
						進捗状況	
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
なし						予算額	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課		15館				
<b>事業の概要</b>							
<p>公民館33館(中央公民館、分館2館を含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として平成24年度までに2館増を目標とするもの。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
障害者用トイレ設置のための現地調査を継続中。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
							1
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>障害者用トイレ設置・未設置の公民館のうち、設置スペースの状況により大規模改修を必要とする公民館があるため、屋外の設置も検討する必要がある。ただし、屋外設置とする場合は、夏場・冬場におけるトイレ内の空調にも配慮する必要がある。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
<b>平成23年度予定</b>							
<p>障害者用トイレ設置のための現地調査を継続する。 設置予定公民館2館を決定する。 1台あたりの工事費用の積算。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
介護予防特定高齢者施策事業 (介護予防事業に係る二次予防事業)	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、基本チェックリストや生活機能評価(健診)で把握する。 把握した二次予防事業対象者に、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。 事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
生活機能評価受診者...2413人 基本チェックリスト実施者(生活機能評価分除く)...761人 二次予防事業対象者...498人 通所型介護予防事業利用者 ・運動器の機能向上プログラム参加者...実人員130人 ・栄養改善プログラム参加者...実人員9人 ・口腔機能の向上プログラム参加者...実人員27人 訪問型介護予防事業利用者...実人員0人							決算額
							18,079千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>保険健康課及び健診機関と連携し、特定高齢者を把握する「生活機能評価(健診)」を実施した。  広報、リーフレット配布等により啓発活動を行い、広く周知されてきた。  把握した特定高齢者を対象に、運動器の機能向上プログラム等を実施し効果があらわれている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
<b>平成23年度予定</b>							
二次予防事業対象者...見込み400人 通所型介護予防事業利用者...最大利用見込み実人員144人 宇和島会場1セット24回:計6セット 三間・吉田・津島会場1セット13回:計各会場2セット 訪問型介護予防事業利用者...実人員2人							予算額
							13,477千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
介護予防一般高齢者施策事業 (介護予防事業に係る一次予防事業)	高齢者福祉課			充実		継続	新規
<b>事業の概要</b>							
地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行なう。							
<b>平成22年度実績</b>							
介護予防普及啓発事業 各種講座...321回5791人(うち介護予防講座...40回921人) 相談会...1回8人 健康相談(保険健康課)...233回1801人 地域活動組織への講師派遣...81回1262人 「シニア元気づくりお役立ちガイド及び情報」発行...37000部配布 認知症フォーラム...1回170人 地域介護予防活動支援事業 ボランティア講座等...18回288人 ボランティアスキルアップ研修...1回6人 シニア元気づくりサポーター育成事業...12回179人 高齢者元気づくり推進事業...1989件 ミニサークル支援活動...20回285人 ふれあいいきいきサロン...61回977人							決算額
							11,175千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
介護予防普及啓発事業 ・広報、パンフレット配布、保険健康課や公民館事業と連携した普及・啓発が図れた。 ・シニア元気づくり体操普及事業・通所型介護予防事後事業を実施し介護予防活動が市民に浸透してきている。 地域介護予防活動支援事業 ・シニア元気づくりサポーター育成事業や介護予防ボランティア養成講座の実施により、介護予防活動への参加・ボランティア養成の基盤整備が図れた。 ・高齢者元気づくり推進事業等により、高齢者が地域で身近に集う場としての、高齢者サロンの拡充が図れた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成23年度予定</b>							
シニア元気づくり体操普及事業(シニアoh!げんき体操クラブ)...4会場各毎月1回 計48回(実人数112人) 通所型介護予防事後事業...12回(実人数10人) 高齢者元気づくり推進事業...高齢者サロンの拡充(124か所 165か所) シニア元気づくりサポーター育成事業...12回(実人数10人) 介護予防講座...34回 健康相談...220回 健康教育...220回 ボランティア講座等...16回 ボランティアスキルアップ研修会参加...1回 地域活動組織への講師派遣...95回 シニア元気づくりお役立ちガイド発行...37000部配布							予算額
							12,181千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(特定高齢者)を、要介護状態となることを予防するため、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
介護予防ケアプラン作成数: 129件 介護予防ケアプランの評価数: 129件						決算額	
						218千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>個別性を重視し自立支援を目指した適切な介護予防ケアプランの作成や、計画を定期的に評価し見直しを行うことで、改善に向けた支援ができた。            介護予防特定高齢者施策の通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業と連携して実施する事ができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						2	
<b>平成23年度予定</b>							
介護予防ケアプラン作成見込数: 144件						予算額	
						321千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。</p> <p>高齢者が認知症や要介護状態になっても、生命や財産が守られ、日常生活に支障をきたすことなく安心して暮らすことができるよう、個人の尊厳を保持するための権利擁護事業の効果的な活用を促進する。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
総合相談事業 総合相談延べ件数・・・4407件 権利擁護事業 高齢者虐待通報件数...20件(内虐待と認定した件数...12件) 成年後見制度に係る相談件数延べ件数...166件(実人数37人 申立て件数6件)							決算額
							5,437千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>戸別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図ることができた。</p> <p>協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見した時に迅速に対応できるネットワーク体制の構築に努めた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
総合相談事業 初期相談から、継続的・専門的な援助まで対応する総合的な相談支援 高齢者の実態把握のための戸別訪問 高齢者地域見守りネットワークの運営 権利擁護事業 高齢者虐待防止への取組 成年後見制度の活用 消費者被害の防止							予算額
							5,689千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応すること、成年後見制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見制度の必要性や手続き等を説明し申立てにつなげること、成年後見制度が必要であるにも関わらず身寄りがないような人について、市長申立てにつなげること等の権利擁護に係る事業を行う。</p>							
<b>平成22年度実績</b>							
相談延べ件数・・・166件 申立支援...37件 申立件数・・・6件(うち市長申立件数1件)						決算額	
						206千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>成年後見制度の利用に関する説明や助言を行い、申立てにともなう支援を行った。また、成年後見制度を広く普及させるための広報や、地域の医療機関、権利擁護に関する団体等との連携を図った。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
<b>平成23年度予定</b>							
成年後見制度利用支援事業見込人数・・・3名 制度普及のための研修会開催・・・1回 相談・制度説明・手続支援						予算額	
						679千円	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
地域包括ケア体制ネットワークの構築 介護支援専門員の情報交換促進 介護支援専門員に対する日常的指導・相談 支援困難事例への指導							
<b>平成22年度実績</b>							
地域ケアネットワーク会議を中心とし関係機関との連携体制づくりを行い、各分会・連絡会を定期的開催しネットワークづくりの強化を図った。 また、高齢者地域見守りネットワーク・認知症対策を重点的に取り組んだ。 ・地域ケアネットワーク会議..... 3回 ・介護支援専門員部会 ..... 6回 ・訪問介護事業所連絡会 ..... 4回 ・訪問看護事業所連絡会 ..... 3回 ・通所介護・通所リハビリ事業所連絡会..... 5回 ・グループホーム連絡会 ..... 3回 ・介護予防関係部会 .....7回  ケアマネ支援・・・ 283件/年 サービス担当者会議への参加・・・ 22回/年 合計305件							決算額
							809千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
市内36か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員約90名からの相談は、平成22年度305件であり、日々支援困難事例を始め、介護支援専門員の相談・支援が行えた。また、関係機関と定期的に集うことで顔の見えるネットワークづくりができ、連携が取りやすくなっている。今後は独居高齢者や虐待、認知症等多様化するニーズに対応出来る様に地域ケアネットワーク会議の部会を再編していく。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
介護支援専門員に対する個別支援 支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問) サービス担当者会議の開催支援 ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催(6回/年) 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築 「地域ケアネットワーク会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり							予算額
							813千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
介護予防一般高齢者施策事業 総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課						
<b>事業の概要</b>							
「認知症になっても安心して暮らせる街、宇和島」を目指し、宇和島市地域支援体制構築事業(県委託モデル事業)に取り組む中で支援体制のシステムを構築する。 介護予防一般高齢者施策の中で認知症の予防を図り、総合相談・権利擁護事業で認知症の方の相談を行い、認知症の方がより安心して生活できるよう支援する。							
<b>平成22年度実績</b>							
認知症ケアサポートチーム会議.....3回 地域資源マップ作成・配布(三間地区) 徘徊SOSネットワーク構築事業 ・認知症ワーキング会議.....5回 ・キャラバン・メイト養成講座.....1回(51人) ・キャラバン・メイトフォローアップ研修.....1回(31人) ・認知症サポーター養成研修事業.....72回(2269人) 研修会・学習会 ・認知症シンポジウム...1回(233人) ・認知症フォーラム(三間地区での模擬訓練同時実施).....1回(170人) ・認知症医療ワーキング会議.....3回(51人) ・認知症医療講演会.....1回(48人) ・認知症ケア研修.....5回(256人) ・家族等学習会.....34回 認知症の相談...延552件							決算額
							3,014千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
21年度より引き続き県委託モデル事業「宇和島市地域支援体制構築事業」に取り組む中で、サポート会議の開催や徘徊SOSネットワークの構築、研修会や講座、認知症サポーター養成研修により、認知症が病気であることへの理解者や支援できる認知症サポーターの養成ができた。モデル地区(三間地区)での家族学習会や資源マップ作成・配布、模擬訓練の実施など着実な成果がみられた。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成23年度予定</b>							
2年間の宇和島市認知症地域支援体制構築等推進事業(県委託モデル事業)を終え、宇和島市独自で引き続き認知症対策に取り組む。(包括的支援事業の一環としての取組) 地域ケアネットワーク認知症対策部会... 適宜、部会を開催し宇和島市で取り組む 認知症対策について検討。 徘徊SOSネットワークの構築事業... 徘徊SOSネットワーク構築のための協力者を確保すると共に 情報伝達のしくみを全市で取り組む。 認知症医療・ケア研修会事業 ・認知症医療との連携...認知症情報提供書の活用等の推進及び内容の改善 ・認知症ケア研修...センター方式等の勉強会を実施 認知症学習会事業 ・認知症講演会の実施(年1回) ・認知症講座(サポーター養成講座)(年40回) ・キャラバンメイトフォローアップ研修(年1回)...キャラバン・メイト連絡会の結成 ・認知症家族のつどいへの協力 ・認知症相談室(年6回)...医師相談							予算額
							250千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課						
事業の概要							
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止と一体的に実施。							
平成22年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-